京城日報

（年中無休刊）

發行兼編輯人 肥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番
振替京城三〇〇番

十月九日夕刊（朝夕刊併せて八頁）

フタンチャコに於て我軍過激派衝突

彼我の死傷多數

我軍の死傷四十四名 馬匹の損害三十一頭

目下西伯利に在る宇都宮騎兵第十八聯隊は此程來死力を盡してボチカレオ東北に向つて進軍し過激派討伐に從事中本月二日我軍はフタンチャコ附近に差蒐たる際突然過激派の大部隊と衝突し激戰を交へ彼我共に多數の死傷者を出し我軍は戰死者軍醫一名雇員一名特務曹長一名伍長一名上等兵一名一等卒三名二等卒十七名上等看護卒一名重傷者一等卒一名輕傷者曹長一名職工長一名上等兵一名一等卒一名二等卒十三名の外馬匹の損害三十一頭に達したり（宇都宮電報）

首相勞働會議出席者招待

原首相は國際勞働會議出席者二十餘名を八日正午首相官邸に招待し送別宴を開き首相の演説並に代表の挨拶ありたり（東京特電）

野田遞相西下

九州は益有望

野田遞相は八日午前五時三十分大阪門管局長其他官民多數の出迎を受け直ちに門管汽船滿珠丸にて渡門直方に向ひたるが就任以來九州は初下りのこととて沿道の出迎頗る盛んなり遞相は九州各地を巡視したる後十九日門司歸着同日午後七時十分下關發列車にて歸東する豫定なりと遞相は語る『九州は國際關係上運輸、交通、通信、軍事何れの方面より見るも我が帝國の關門となつて居る此意味に於て九州は帝國將來の中樞地點たる運命を有して居る講和會議に關する諸般の通信の如き悉く長崎局を介して報道せられて居る大正七年以來大阪長崎間の長距離に亘る大廻線を増設し是れが外多數の通信機關を設置し是れが從事員の如き判任官以下一千八百人を増加し尚ほ今後大いに改善に努力する積りである。而して九州は近時鮮滿南洋方面との交通益々頻繁を加へ大正三年中門司及び長崎兩港の輸出入貿易額は二千四百萬圓に過ぎなかつたが大正七年末には約四千五百餘萬圓に達し非常の増加を示して居る。戰時中寂寞を感ぜし外國船の來航も復活し更に多大の増加を示すべく是等の關係から九州は今後最も有望である』云々（下關電報）

日銀帳尻

七日日本銀行の帳尻は左の如し尚ほ發行高前日に比し一千五百萬圓を減じたり（東京電報）

	千圓
發行高	一、〇八九、八六一
正貨準備	七九二、五八一
限外發行	一七七、二七九

事務の簡捷と官吏待遇改善

朝鮮人俸給令の改正

守屋總督府秘書課長談

總督着任以來總督府内に於ける事務の簡捷並に官吏待遇の改善等に就ては從來の弊を改め逐次制度改廢に着手しつゝあり其實際に就き予の主管事務に就き述べんに第一事務の簡捷を圖る上に於て

（一）雇員の進退 は地方に於ては知事に、總督府に於ては各局部長の權限に移せし事

（二）又判任官の出張も同樣知事又は局部長に委任せし事

（三）任免に就ては總て廢置の關係上會計課と合議するの制度を廢止せし事 右は從來屢次問題となり餘りに中央集權的にて事務の簡捷上頗る障害となれるものなれば斯くの如きは官制を改正して之を行はざる可からざる事なれども今回は只だ現行官制の

範圍内に於て 之を行ひたり會計課と合議の事も各道若くは部局に於て豫算を勘案して之を行ふに於ては著しき不都合を生ずるが如き事ある可らざるが爲め不用の手續きを除き事務進捗上便益多ければなり

（四）官吏考科表の廢止 總督府には從來官吏考科表なるものを備へ付け官吏の性格履歴よりして其一身上に關する巨細の總てを記載し參考とせるが斯くの如きは徒らに事務を繁煩にするものにして實際に於ても考科表に依り便益を受くる事多からざるに鑑み依りて廢止せり

（五）出張歸任に 際し人事課に提出の復命書は之を廢し局部長をして監督せしむ從來人事課に於て出張を取扱ひし關係上歸任の上は先づ第一に復命書を人事課に提出すべき事となり居たるも之を廢し全然局部長の監督に一任する事となせり

（六）勤務指示の報告は之を廢止 總督府に於て知事其他に勤務指示を發せる際其結果を人事課に報告する事は無用の事に就き同じく事務簡捷の精神より之を廢止せり

（七）官吏服務心得の廢止 奏任官以上のもの任命せられたる場合又は年度始めに於て政務總監の朗讀する

官吏服務心得（寺内前々總督の發せしもの）を朗讀する事は之を廢止せり官吏待遇改善に就ては（一）官等昇進を早むる事 朝鮮に於ける官吏の昇級は内地に比し一般に遲れ均等ならざるは甚だ不公平の事なれば内地と同程度に進級せしむる事とし既に先般其一部は之を實行し現に學校裁判所郡守等の進級も

總督の決裁 を終りたれば近く發表せらるべき筈なり之に應じ俸給も豫算の範圍内に於て官等と併行せしむべし（二）判任官の昇進内規を廢止 判任官の昇級には一の内規あり或る一定の期間を經過せざれば上級に進む事能はざりしものなりし斯の如きは

人材登用上 支障ある事昇級を早むる必要により之を廢したり判任官中にも之が爲め不平ありしやに聞き及びたるが現に夫々審議中なれば近く發表せらるべし（三）朝鮮人俸給令の改正 朝鮮には内鮮人各別の俸給令に依りたるが朝鮮人に適用せらるべき俸給令を廢し内地人と同樣の

俸給令に依る 事とし同時に等級の昇進を行ふ事とな近く勅令の發布を俟ち實施せらるべし（四）退職死亡手當の増額は最小限五割より最大限十割の増額を爲せり（五）特別賞與は從來局課長の如く特別のものにのみ支給したる特別賞與は之を限定せず一般に均霑せしめ内鮮人間に

支給額に區別 ありしを同一に又轉任休職の場合支給せざりしものを今後は三分の二以内の割合を以て支給する事とせり（六）叙位叙勳 官等昇給に伴ふ叙位の申請は朝鮮に於ては一定の期間を置く事となり居れる爲内地の約一週間にして位記を賜ふ者も朝鮮は三箇月を要し

人爲的に遲延 せしむるが如きは之を改め直ちに申請を行ふ筈なり其外予の主管外の事項なるも巡査の待遇改正に伴ふ看守の待遇改善も既に決裁を終り近く發布せらるべく同時に内鮮人看守各別の待遇も之れを廢止さるゝに至るべし

地方長官會議

新總督着任第一回の地方長官會議は來る十三日より十五日迄三日間總督府第二會議室に於て開會のことに決定せり

客月貿易

總額四千六十萬

九月中に於ける朝鮮貿易額は輸移出一千四百七十一萬餘圓輸移入二千五百八十八萬餘圓合計四千六十萬餘圓にして

前年同月 に比し輸移出［illegible］八萬餘圓合計一千二百十九餘萬圓を増加せり而して一月以降の累計貿易額は輸移出一億五千四百八十七萬餘圓輸移入一億九千五百七十一萬餘圓合計三億五千五十九萬餘圓を計上し之を前年同期に比するときは輸移出五千六百九十四萬餘圓輸移入九千二十八萬餘圓合計一億四千七百二十三萬餘圓を増進し出入貿易の權衡は入超四千八十三萬圓を算せり次に九月貿易の内容に就き前年同月と比較考察するに輸移出は米は旱害に依る

減收豫想 の爲め再び硬化したるに拘らず季節柄一般貿易からず從つて前月に比し輸移出著しく減少せしも尚前年同月に比するときは數量伯仲の間にありて價額二百二十一萬餘圓を増進し大豆は内地市場在荷不潤澤と産地の減收を氣構へ氣配硬調に伴ひ荷動き比較的好況なりし爲め三十五萬餘圓を増加し其他牛絲十九萬餘圓牛皮二十八萬餘圓牛三十萬餘圓の増進を告げしも一面鑛業界の形勢は依然沈衰の域を脱せず合金粗銅に二十二萬餘圓の外各品出荷減少して

不振を免れず 就中鐵及鋼の減少額二百八十五萬餘圓を算せしに依り前記の如く九月の輸移出貿易は從來に比し著しく不況に終れ輸移入にありては米價硬調の折柄繼き代用品の輸入旺盛にして粟百七十五萬餘圓小麥粉三十六萬餘圓を増加し加ふるに綿絲布類の入荷依然好調を持續し金巾類二百三十三萬餘圓天竺布三十三萬餘圓日本木綿二十萬餘圓を増進せしのみならず毛織物及び絹織物の輸移入も亦好況を告げ其他金屬類及び石炭等に各十萬餘圓の増進を示せり之に反し減退の著しきものは石油の三十八萬餘圓砂糖の十四萬餘圓を計上するに過ぎざりき

煙草專賣制是非

實行論と不急論の根據

朝鮮の煙草專賣制は既報の如く何等か特種の事情を生ぜざる限り來年九月より實施の事に略決定せりと稱して差支ない煙草の專賣は總督府の既定計畫の實行であるけれども其の影響は財政上に於ても社會的に見ても決して輕くない殊に本年三月以來朝鮮の民心稍もすれば動搖せんとする際此の一大施設の敢行は其の結果如何なる事態を誘致するであらうか乎有識者の間には既に相當賛否の論が生んでゐる唯否認論と雖も絶對的のものではない煙草の專賣は理論上多くの非議を容れるの餘地なく又其の實施は避くべからざる事だが然し乍ら朝鮮の實情より見れば必ずしも不急にあらずやと云ふのにある茲に論據の概略を擧げて見よう

專賣實施利益

煙草の專賣を九年度より實行せんとするは既定の事實であつて必ずしも早急に施設しようと云ふのでない民心の状態より觀れば其の明年實施の時期は恰當なりと斷ぜざれど然し乍ら財政上の關係と社會政策的の必要と更に關税改廢の時期とは九年度の實行を餘儀なからしむるのである乃ち（一）煙草專賣に基づく歳入の増加は百餘萬圓の見込みで時局の結果經費多端の際重要の財源と目ざるを得ぬ（二）現在吸煙用葉煙の

供給状態 は量に於ても價格に於ても不同であり不廉である乃で政府は專賣の實施と共に葉煙（自家用耕作を除く）を收納し全鮮に配給せる機關により葉煙の供給を遺憾なからしめ價格を低廉に一定して細民の利益を圖る（三）各地の煙草工場の如き現今に於ては專賣を眼前に控へ居る關係上設備に於ても勞働者の待遇に於ても遺憾の點少からず勞働問題喧しき折柄閑却し難い事である茲に專賣の實施となつて工場の管理を政府で爲さる事とならばすべてに於て改善せらるるであらう（五）現在の製煙工場は能力の關係上製造制限あり市場常に品不足を唱へてゐる之等は專賣の實施と共に工場を擴張しある程度まで緩和されるであらう（六）煙草の價格は關税改正と共に高級品は多少値上りするとしても鮮人向きの製品は現在と同一の價格で供給する乃で一般の損失はないと云ふ又葉煙の收納價格に於て多少の不利益を來すかも知れぬけれど然し乍ら

その價格 は生産費並に耕作物より打算して平衡を失せざらしめ斷じて生産者の怨みを買ふ如き事はなさない而して其の販賣業者は全鮮を通じて約二萬人に過ぎない又葉煙販賣業者一千七八百名は專賣實施と共に失職するけれどもそれは相當の方法を講ぜらるゝ筈で又斯る大事業の實施に當りその位の犠牲は止むを得ない要するに煙草の專賣は消費者と製造勞働者のために大體に於て有利でこそあれ況んや來年實行せないにせよ其の翌年若くば翌々年に至り必ず實行せらるるもの同じく實行するものならば既定方針により事を運んだ方がよろしい又自家用耕作（現今五十餘萬人）は一戸三十坪以内を依然許容する方針だから之等の方面から怨嗟の聲の起らうとは思はれぬ尚ほすべての取締は及ぶ限り寛大にする方針であるとは兎に角當局者並に專賣賛成論者の言ふ所である

不急論の根據

煙草專賣の實施は財政上に於ても製品の供給葉煙の分配工場の改善等に於ても理論上確に有利と思ふが然し乍ら稍もすれば妄説を流布して政府の施設を妨げ民心を惑亂せんとする徒輩の少からざる際煙草の政府管理を此の如何なる道具とされるかも分らない又葉煙收納價格の價より格安に［illegible］ざる、事は生［illegible］營業者に不滿の念を與へその間に乘ずる不逞者の躍動となるに總督府の困惑を來す如き事態を誘致しはせぬ乎自家用葉煙の耕作は專賣後も依然許すにせよその密賣（今日に於ても行はれつゝあり）の取締は實際局に當る者が峻嚴を加へはせぬ乎その爲に問題を惹起しはしないか鮮人の性情にはすべてに於て監督さるゝか取締さるゝと云ふ事を忌む風習がある何れ實行せらるゝものにせよ少し時期を延ばし人心の趨向を察して事を行ふも遲くはあるまい葉煙の

廉價供給 はよい事に相違はないけれど鮮人財力の膨脹はその必要の有無を疑はしむる又專賣延期による財政上の缺陷は煙消税の引上げ並に民間製煙制限の擴張をやらすれば多くの困難なく補塡が出來よう要するに實行上に危惧の念を抱かしむるやうな施設は此の際差し控へるを賢とせず若し夫れ延期の結果製煙業者に及ぼす利害の如きは敢て問題とするに足らぬ當局の熟考を求むると云ふのが不急論の根據である

特定運賃延期

京管局にては來る十一月十五日に期限到來する貨物運賃の改正せらるべき貨物運賃の實施に伴ひ特定運賃適用期間の終了すべきもの並に適用停止期にある特定運賃の適用を左の如く延期せり

一、穀類の近距離特定貸金は其適用期間十一月十日迄に終了すべきものを同月十四日に延期す

一、海港着穀類及豆粕の特定貸金は其適用か十一月十日限り停止せらるべきものを同月十四日迄延期す

東拓新株募入

東拓本社より京城支店入電によれば過般公募せし同社新株の申込成績は廿八萬零百五十株にして募入は最低二十六圓七十錢最高四十圓十錢となり平均價格は三十圓見當なりと

釜山商銀支店

株式會社釜山商業銀行が慶尚南道蔚山郡東面に支店を設置せんとする件は兼て出願中の處十月八日附許可ありたり

國祭日祝賀不受

十日は中華民國々祭日に相當するも京城駐在領事館にては都合に依り一般の祝賀を受けざるべしと

佛國大使來城

駐日佛國大使バブスト氏一行三名は赴任の途九日午前八時新義州を通過し午後七時二十五分南大門驛著入城す

町野顧問動靜

曩に後藤參謀が張奉天督軍を訪問したる答禮として督軍顧問町野武馬中佐は八日來城九日軍司令官邸に宇都宮軍司令官を訪問したるが氏は九、十の兩日滯在十一日朝歸奉すべしと

全鮮商議聯合會

第一日＝午前開會初頭の論戰

全鮮商業會議所聯合會は九月午前十時半より京城商業會議所に於て開催各商業會議所より左の諸氏出席したり

大橋恒藏、奥田延之助（以上平壌）增田虎太（大邱）山本幸太郎（木浦）谷垣嘉市（群山）稲田勝彦、白上專一（以上仁川）水野巖、花輪勝次郎、［illegible］（以上釜山）佐藤彌（元山）釘本藤次郎、林田金次郎（以上京城）馬場政義、吉田文作（以上鎭南浦）久納重吉、大村友之丞、岡本保誠（仁川）平塚（京城）

先づ京城商業會議所會頭釘本藤次郎氏開會の辭を述べ次で同氏議長席に就き平壌大橋氏議案多數に上る故議事の進行上力めて各項の説明討議を簡明にせんことを望み將に討議に入らんとするに當り釜山水野花輪兩氏より釜山提案たる朝鮮鐵道の

長距離特定、運賃復舊要望の件、及火災保險協定料率引上反對の件の二案は去る七日八日の書記長會議によりて決議せる整理案中に之れなき理由如何及同會議に於ける議案整理の方法如何の質議を提出し京城大村氏發言權を得て削除の理由として長距離遞減は昨年の商議聯合會に於て之を廢止し今又之が復舊をなすは稍や輕卒の嫌なきにあらず且又地方問題に偏する故に又

火災保險料率 は釜山提出理由によれば協定引上は甚だ失當にして各地の經濟上に影響する所鮮少ならずと謂ふも失當且影響甚大ならざるものにあらずと委員會即ち書記長會議に於て認めたる故なりと答へ之に對して花輪氏水野氏交々立ちて其然らざる所以を述べ委員會に於て

任意改廢削除 するは整理の性質を沒却せるものにあらざるか且前年の聯合會決議は必ずしも今後の決議を拘束するものにあらずと主張す平壌大橋氏整理議案討議後最後に以上二案を討議せんと一種の條件付提議をなしたり鎭南浦吉田氏元山佐藤氏等以上二案は整理案になきも聯合會議案に存立し委員會は提案の抹殺をなき氏は

提出議案

として成立することゝなりたり且委員會の權限問題は後日討議することゝし第一號議案電話電信の設備及其取扱方の改善を當局に要望の件の討議に入る直に

通信機關不備

聲高き折柄本案に對しては各出席者共大賛成にて京城林田氏提案理由の説明をなし大邱增田氏郵便事務の澁滯は配達夫の缺乏及經費の不足に原因すと云ひ群山谷垣氏も不備の責を當局に歸せし平壌大橋氏は郵便局員の待遇改善局の行政管轄區域の整理上郵便物の配達上遲延を來すことあり

電話交換手優待

及之が熟練の必要を主張す右に對し大野兼任通信課長は郵便事務の遲滯なからんことは常々注意せる所にて決して澁滯に緘口して責を塞ぐなきことゝ電話交換手及電信技術員の優待は忘らざる所なるも最近物價騰貴の結果民間に於て殊に釜山方面に於ては郵便局員を拉致さるゝは閉口なり此の點宜しく

民間に於て

注意あり度しと要望せり群山谷垣氏は優待に次に從業員の增加を望み矢野氏增員も努力中にて目下豫算に組み居る旨を答へたり其他鎭南浦馬場大邱增田氏より積極施設の急を望み結局大邱增田氏の動議により原案の電信電話の上に郵便の二字を加へて本案可決次に矢野通信課長の臨席に依り議案の順序に拘はらず通信事業に關する左記事項を決議したり一、案十一號（木浦元山群山提出）左の區間に長距離電話架設に關し

當局に要望

の件即ち京城元山間、京城新義州間、京城木浦間、釜山群山間、釜山仁川間、釜山平壌間、釜山鎭南浦間、釜山木浦間、群山木浦間、而して此の中釜山仁川間は既に長距離電話の架設あるを以て之を撤回し地方的問題のことゝて各方面より急設を要望せり鎭南浦馬場氏は

地方に屬する希望

は當局に直接交渉せんことを望み討議省略原案可決議案三十三號釜山商業會議所提出釜山港に無線電信局を設置せられんことの要望の件は矢野氏の釜山か若しくは其他の地に地位の選定中にて目下計畫中なる旨の説明あり原案可決午後一時議長は一先休憩を宣したり

内地移出蠶繭

朝鮮各驛より小荷物扱として釜山經由内地に移出したる九月中の繭數量は二千百五十九個にして是を例年に比すれば著しく減少を示し前年度の三千九百十一個に比し千七百五十二個の減少

財界閑話

政府も貴族院の鬱陶しい輿論の苦情に動かされ物價の調節策を稍突き込んで講ずるらしい▲その方法として本社の東京特電は必需品の輸出制限並に免税――社會政策的施設――引續き日銀の利上げを行ふ事に略決したと傳へて來た▲必需品の輸出制限並に免税と云へば米麥等の食料品綿布等を指すものであらうがこれは慥に相當の効果を見やう▲更に米麥の輸入税免除並に輕減も食料品の價格を適當に調節する事と思はれる▲社會政策的施設たる公設市場の増設や購買組合の奬勵は藏相の持論で生産者と消費者との中間に介在する者の利得を殺ぎそれだけ物價を低廉にしようと云ふのだらうがこれもヤリ方により結果は笑止になるまい▲唯日銀利上の發行は如何なるものであるか、日銀の金利を第二次第三次と引上げそれに伴つて市場金利を昂むれば公債や社債の發行は頗る困難となる▲公債の利子が七分五厘、社債は八分半若くは九分でなくちや發行出來ぬことなつて其影響の及ぶ所は細くなからうと思はれる▲物價の調節は突き込んでやらねば効果なく突き込んで實行しようとすると色々な惡果を各方面に與ふる政府もそこにつらい點がある▲然し今度はどうやら突き込んでやるのだらう株式の激落――八日大株の如きは五十圓以上落ちてゐるのから見ても察しられる。

減少を示せり原因は今春霜害の餘波を受け生産力甚だしく減少したりと内地に於ける生絲價段昂騰の爲め一般相場高値を呼び買方に於て手控へしたるに依るものなるべく秋蠶の成績も概して不良にて昨年に比し内地輸出は著しく減少すべく觀測さる

辭令

總督府視學官 兼編修官 上田駿一郎

免兼官

朝鮮視察團著釜

朝鮮新聞東京支社主催朝鮮視察團一行十三名は九日朝連絡船にて釜山上陸朝鮮時報社より差廻しの自動車にて東萊に赴き午後十一時發列車にて北行の筈（釜山特電）

人事消息

▲奥田延之助氏（平壌商業會議所會頭） 九日朝入城不知火へ

▲松永全南日々社長▲西田元山每日社長▲長谷川西鮮日報社長 八日夜入城山本旅館へ

▲牧山代議士 九日朝釜山上陸十時急行にて北行（釜山特電）

▲片山義勝氏（滿鐵理事） 同上

▲上村朝鮮總裁 八日發平壌へ

▲永富一等軍醫（朝鮮司令部附） 十一日朝發全州施療狀況調査の爲め出張

▲小澤軍醫（同上） 出張中の處九日朝歸城

▲大田中學校生徒百七十名 同校教頭安藤文郎氏引率の下に九日仁川及潜水艦見學の序を以て來城總督府並に景福宮を始め市内各所見學即日歸田

▲岡田義雄氏（新任大邱憲兵隊長） 赴任の途九日朝入城清香館へ投宿十日午前十時南大門驛發列車にて出發すべしと

▲川上俊彦氏（滿鐵理事） 東上の途九日夜通過

電報延著

東京方面よりの電報は輻輳の爲め本紙締切迄に大部分著せず爾後著の分は明朝刊に掲載すべし

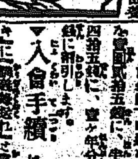
其の日その日

◇獨逸が再起に對して、今や全力を傾注しつゝあるは明かなる次第なるが、其の一斑として之れを示さんに、新著の獨逸雜誌に依れば、獨政府が戰後教育方針に注意せるは格別にて、一般的或は部分的に懸賞募集をなし、然も其懸賞たるや、數十萬金と云ふ巨額を以てし、一寸他各國の度膽を拔居れり、玆らが獨逸國民性の組織的であり、且つ發明的なるの實證たらんか。聯合各國も亦戰後教育方針に就いては、多大の注意を拂ひ居れるも、果して獨逸に對して遜色なきを得るや否や。

◇英國の鐵道罷業は、或は妥協を見る事あらんも、米國の罷業は到底妥協の望みなしとは、一部米人の觀察也。米國の資本家及び勞働者は、各強硬なる態度を持して相下らず、勞働委員問題は刻々に政治化しつゝあるは病床の大統領を訪はんとし、或は如何なる由々しき事件を惹起するやも計られざる也。罷業の趨勢は、豈獨り英米のみならんや、獨逸にも伸びて處々に勃發するが如きも、戰敗の弱點は、却て國民の團結を助長し、幸か不幸か、其大事に至るを見ず、之れ勝者の悲哀か、敗者の僥倖か、兎に角近來は内外共に三段論法の適用出來ぬ世となりたり。

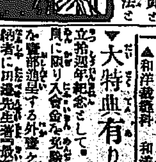
◇英國新聞の所謂『世界病』たる物價騰貴に關し、米國エール大學フヰッシャー教授は曰く、戰前と今日を比較して、騰貴率の最も高きは露西亞、最低は印度にして、即ち露、墺、獨、佛、英、伊、瑞典、日本、加奈陀、米國、濠州、印度の順序なるが、其の原因は何れも通貨の膨脹にありと。誰が見ても通貨膨脹が物價騰貴の最大原因たるは間違はざる也。而も日本には放漫主義の濫用を有す、有難きか、お目出度きか

自宅に居ながら料理が覺えられる 作法と裁縫も同時に覺えられる最好機である。



▼女子の本分 女は料理と裁縫が上手で禮儀作法を辨へて居れば充分である。殊に食品價の今日、安い食品を撰び、美味しく滋養ある様に調理することは、一家の經濟上にも保健上にも亦必要の事である。

▼板垣絹子主宰の東京割烹講習會は、夙に此の點に留意して早くから家庭料理講義録を發行し、各專門大家をして料理と裁縫と禮儀作法とを、何人にも解る様に平易に講義せしめ、毎月會員に分ち居る故、居ながら料理と裁縫作法とに通ずる事が出來る。



▼新學期開始 同會は目下新學期を開始し、會員大募集中にて、此際の入會者に限り種々の大特典あれば、今が入會の好機である。

▼會費

▼入會手續

◆内容◆ 一般

▲日本料理科	日本料理
▲西洋料理科	西洋料理
▲支那料理科	支那料理
▲日本菓子科	日本菓子
▲西洋菓子科	西洋菓子
▲禮儀作法科	禮儀作法
▲和洋裁縫科	和洋裁縫

▼大特典有り

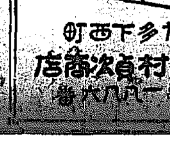
▼説明書進呈

新學期開始 會員大募集中

東京割烹講習會 東京本郷區元町 振替東京一九四一〇

特約店御希望の方へ御申越被下度候

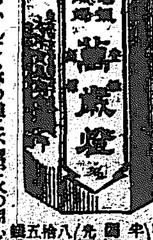
製造發賣元



博多下西町 木村貞次商店

觀相 石龍子先生直傳 酒井龍孫 京城永樂町二丁目（交番向側）

實用新案 電氣蠟燭 萬歳燈



此の萬歳燈は蠟燭やかんてら等の様に不潔で火の用心の憂いのでありません文明の時代に生れたる一名電氣蠟燭と申しまして至て安全であり又あきる程便へる非常に經濟的のものであります家庭用から是非御試み下さいませ使用の場所は神棚御燈明用、家庭用、其他一般蠟燭の代りに用ふる重寶のもので殊に需要家には又特約販賣御希望の御方は一町村内一名を限り特約可致候に付此際至急御申込み下さい

東京市京橋區築地三丁目十五番地 太洋貿易商會 電話京橋 二三二 一六六五 振替東京 四四八〇

メリヤス類 製造販賣 御直段無代

名古屋市千種町 樋口メリヤス製造所

發狂の兆ありと傳へらるゝウイルソン氏

ウイルソン氏發狂?

外電は斯く報ず

モーニングポスト華盛頓特電に曰く大統領ウイルソン氏の容態は發狂の兆あり(倫敦電報)

南大門驛に押寄せた群集

輸送困難…客車增結 歡呼の聲を殘して仁川へ

本社主催潜艦觀覽第二日

本社主催觀覽第一日は既報の如く空前の盛況なりしが第二日目の九日に至りては更に白熱の氣を帶び前日に增さる一段の盛況を呈し南大門驛頭及び本社前には觀覽希望者**早朝**より殺到し押すな引くなの大賑ひ觀覽券と割引乘車券とは羽根が生へて飛ぶやう係の本社員は目を眞白黑さんばかりの凄じさ、午前十時頃迄には二千八百枚の追加券も早殘り少くなりしが更に一層の雜沓を極めしは始發驛南大門構内にて雪崩を打ち押し寄する仁川行の旅客を以て充滿し觀覽せる人々の口より口に專ら傳へらるゝは潜艦の噂なり、今日も昨日に變らぬ**絕好**の觀覽日和も幸ひに婦人小供の觀衆も少からず、此日も列車は第一日同樣の時刻に發車せしが旅客の夥しき激增の爲め輸送困難に陷り滿鐵局にては車輛に當惑せし程なりしも臨時に客車を增結又增結し全力を擧げて輸送に從事せしも尚以て本社觀覽團員は座席の窮屈にも誰一人不平を稱ふる者もなく皆樣に希望の眼を輝かし歡呼の聲を殘して仁川へ仁川へ!

牛の血が問題

府廳の收入だつたのを牛肉商に讓れとの嘆願 物價騰貴の御蔭?

京城府廳の屠獸場では從來屠獸した血液は府廳の收入となつて拂下られてゐたが所が最近牛肉商の集成組合では屠獸手數料を拂ふ以上は其血液も府廳で取上げるのは間違つてゐる之は屠殺を願出た牛肉商の**當然所有**に歸すべきであると云ふ意見で組合長金享燮の名儀で府廳へ嘆願書を出し血液の處分を各自に於て爲し度い旨を願出た。府廳の越川衛生主任は語る『血液を府で處分する事は明治三十九年以來の習慣であの血液の收入があるので府の屠獸手數料を低廉にしてある大正八年の豫算で見ると血液**拂下の收入**は三千八百八十七圓あるので今急に之を各自に分配すると云ふ事は到底出來ない嘆願書は見たが年度中途では如何にもならぬ其上に血液を屠獸場で何故纏めて處分するかと云ふ衛生上の顧慮からも此嘆願は研究すべきものである府廳として組合の意志のある所も承知してゐるので目下其前後策を研究中である、現在府内に牛市がないので居牛は府外の牛市へ買出しに出掛けてゐる始末であるから之を府内で取引が出來るようにすれば生牛買出しの手數と費用とが省けて集成組合の意志も達する事が出來る事であるから此方面に調査を進めてゐる。物價騰貴の殺した牛の血まで問題になる世の中です』

不逞鮮人四十名逮捕

安東縣警務署及安東憲兵分隊の活動

八日は陰曆八月十五日にて仲秋節に相當するを以て安東縣地方の一部不逞鮮人等は當日或る秘密の運動を開始するとの噂高かりし爲め安東縣警察署安東憲兵分隊にては七日より非常巡查を爲し嚴重取締を爲す處ありしも何事もなかりしが是より前に海方面より數十人の不逞鮮人安東縣に入り込みたるも未然に探知し約四十名を逮捕したるが尚安東支部長と稱する某は未だ縛に就かず沙河鎭英國人某商館に潜伏し居る模樣也同館はモヒ阿片密賣の策源地なると同時に不逞鮮人陰謀の策源地と認められ居れり(安東特電)

松島半島に眞正虎疫

釜山港内の漁撈及海水使用禁止さる

七日松島半島にて朝鮮人數名の吐瀉患者を出し内二名死亡したりとの報を聞き込みたる其筋にては直に釜山署より朱雀警察醫、府衛生係及び警官數名急行取調べたるに果して二名の死亡者と三名の患者ありたるを以て附近に大消毒を施し檢鏡を行ひたるに何れも眞正虎列拉と決定したるを以て愈々大警戒を開始したるが九日附慶尙南道令第十號を以て當分の内釜山港内にて漁撈游泳又は海水を使用することを禁止し違反したる者は嚴重に處罰する旨發表せられたり(釜山特電)

今年最終の筏にて

惠山鎭にて 伊藤特派員

既電の如く流狀況視察後降雨の爲め當地にて滯在中の處今朝今年最終の筏に乘りて中江鎭へ向け出發せり 十月九日發電報

重砲實彈射擊

永興灣要塞にて實施

鎭海灣重砲兵大隊は本月中旬永興灣要塞に於て海岸射擊演習實施の豫定なりしも頃者同附近虎疫流行の爲め延期し愈々來る二十三日より實施する事となれり即ち大隊長相羽中佐は大隊を率ゐ十七日鎭海灣を出發十八日釜山上陸十九日航海二十日元山著砲臺に進入し二十一、二の兩日海岸戰備演習並に縮射砲射擊準備を行ひ二十三日二十四日二十五日榴彈砲縮射砲射擊二十六日實彈射擊二十七日火砲手入れを行ひたる後師營衛生備を爲し二十八日滯在二十九日元山發列車にて同夜龍山に著し宿營し三十日發龍發すべしと

虎疫退治は今一息

京城の防疫は好成績と金谷府尹は語る

全鮮の虎疫は八千を突破し京畿道のみでも百五十三名の患者を出して居る最う京城は累卵の危にある府は警察官、醫師、赤十字社等と協力防疫に努めてゐるが未だ全く終熄したとは云へぬので地方では新患者が續々と出てゐる金谷京城府尹は語る『幸ひに今日迄府内に眞性二名を出したのみで他に蔓延しない、防疫は最善を盡してゐて患者發生と共に其發生系統を精査し充分撲滅に努めたので二度共全く撲滅したらしい秋冷逐日加はり間もなく寒冷の氣候となり虎疫終熄の期も來る筈で今暫らくの要心が肝要である。府で最近に防疫擔任者數が甚だ僅少なのは殘念である此機會を以て各人は速かに接種を受けられたい、是非府民の全部が接種を終つて欲しい』云々

可愛らしい運動會

南山門外兩幼稚園合同で

南山幼稚園と門外幼稚園合同の秋季運動會は九日南山公園で催されましたが此日午前十時には一緒に會合した兩校の生徒園兒約二百名は皆一樣に新染の白の運動帽を被り旗手を立てる鉦鼓の音と共に十餘名の女の先生達に率ゐられ可愛らしい唱歌を謠ひ乍ら本町通りを練歩きましたが十一時には南山公園に著し君が代の合唱をしてから徒歩競走や旗取競爭、木馬、風船輪廻り、積木等の競技をし、午餐後には玉遊び競爭、背負競爭綱引其他種々な遊戲に樂く賑かな一日を過し午後四時過ぎに散會しましたが競技場の中央には美しい萬國旗を懸け連ね温かい秋の陽を浴びて愛らしい第二國民の男女の幼稚兒が嬉々として戯れ喜ぶ姿には隨いて行つた保護者達は勿論滿山の見物まで愉快さうに滿足の微笑を漏らし見惚れて居ました。

虎口を脫れて

廣瀨中佐大江少佐歸る

過激派に捕へられたのは噓 其理由は斯うだと交々語る

西伯利戰線視察中過激派の爲めに捕へられ行方不明となつたが如く傳へられたる陸軍大學教官步兵中佐廣瀨猛、同砲兵少佐大江亮一の兩氏は八日關釜聯絡船にて下關上陸直ちに東上せり兩氏は『余等が過激派の爲め捕へられて行方不明となつたと云ふ噂の立つた理由は斯うだ』と交々語る『余等は拿捕せる砲艦に搭乘してシルガ河を遡つて沿岸の戰線を視察しながらゴルデルツクと云ふ處に碇泊して居ると後方の電信線が過激派の爲めに連絡を切斷せられ音信不通となつたので斯う云ふ噂が傳へられたので決して捕へられたのではない、而して過激派はシルガ河を中心としてウスルユ、ブラゴエ、ミュガの三角地點に根據を構へて活動して居たが第五師團と第三師團との交代に方り海軍の助力を仰ぎ海陸兩方面から大掃蕩を行つた結果此の主腦部隊を擊破したことは第五師團の大出來であつたブラゴエにては彼の砲三門輜重車三百輛を鹵獲したが是等の武器中には舊式のものが多く日米ザミ云ふ場合に効を奏せないものが多い彼の地に於ける日米兩軍は互に反感を懷き居るもの、如く傳ふる者があるけれども事實は決して然らず極めて圓滿に活動して居る』云々(下關電報)

潜艦乘組員京城見學

仁川入港期間中に於ける潜水艦乘組員の京城見學次第左の如しと爲せり

一、午前九時仁川驛發同十時十五分南大門驛着入城電車にて總督府に至り昌德宮秘苑及植物園參觀了りて昌慶宮に至り又同所に於て折詰辨當を饗備しあり又同所より茶菓を饗す

一、パゴダ公園觀覽(時間の都合に依り)南山公園より市中觀覽の筈

一、京城電氣會社にては右潜水艦乘組員は市中電車を無賃乘車と爲せり

熱辯に託して

探檢の經驗を 世界探險家菅野氏の講演 本社後援にて開催

亞細亞大陸及び南洋諸島を踏破する事前後數年に及び其の行程五千哩に達し世界探險家の稱ある菅野力夫氏は曩に來城以來府内各學校團隊其他各所に講演會を開き豐富なる經驗談の趣味多き講演は大いに探險思想の鼓吹に努め好評を博せしが大陸一巡の講演は一巡したるを以て更に況や水野政務總監紹介の下に各道に亘り巡講の筈なるが京城に於ける最終講演として別項社告の如く福島縣人會主催本社後援にて來る二十日午後七時半より日の出小學校講堂に於て講演會を開催の筈に付き希望者は續々來會ありたし尤も今回の講演會は同氏が第三回萬里遠征の途に上る旅費應援の意味を以て催するものなれば來會者は金一圓の會費を要す可く會費券は本社並に南山町天眞樓旅館、北米倉町泉商會内福島縣人會事務所より發賣せり

六人組の拳銃强盜

獨立運動費と稱して二千二百圓を强奪 犯人は目下嚴探中

暮て間もなき本月二日午後七時頃全羅南道寶城郡得粮面松谷里梁信默(〇〇)方を表門より襲ひたる六名の强賊あり内四名は門外に見張を爲し二名は邸内に踏込み『自分等は大韓獨立團血盟隊の者なるが運動費一萬圓を提供せよ』と坐り込みたるが梁は『自分は獨立に何等關係なければ斯の如き大金を出す能はず折角なれば食事にても爲し歸れ』と大膽に言放ちたるに件の賊等は拳銃を梁の咽喉に擬し若し我々の要求に應ぜざれば殺害すべしと脅迫したるを以て終に梁は自分の室より二千圓を取出し與へたるに賊は該金を受取ながら『僅二千圓位にて何なるか一萬圓を提供せよ』と根强く脅迫し更に二百圓を强奪し尚飽き足らず大言を吐き散らせし上梁を表門内の柿木の下に引出し終に拳銃を發射し梁の左顎顬骨を傷け尚同家を脫出する際七發を亂射し逃走したるを以て犯人目下嚴探中なり

京城荒しの大賊

龍山にて檢擧

慶尙北道□陽郡漢芝面梨谷院里三百八十六番地張奉天(三五)は本年九月十一日竊盜犯として龍山憲兵分隊に檢擧され西氷庫里三百八十六番地李三用(三〇)と詐稱し同月十五日京城地方法院に於て笞刑九十に處せられたるものなるが放免後京城を二十一箇所龍山を二箇所荒し廻り主として白米を盜み時に手提金庫を掻攫ひ或は財布を持ち出す等巧に出沒し被害金額實に千數百餘圓に達せり張は右の金額を以て龍山大島町鮮人遊廓に於て豪遊を極めたるを龍山警察署巡查張元八金斗煥兩氏に探知され三十日逮捕の後餘罪取調中の處前記の事實を自白したり猶共犯李芝面朴太晩(三)百九十八番地朴大根は張の逮捕後巧に姿を晦ましゐたるも七日捕縛され同署に引渡されたり

質屋組合清遊

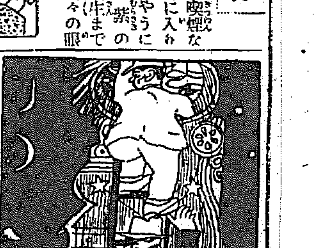
京城質屋組合にては六日朝組合員二十餘名京元線釋王寺に遊び栗拾ひ茸狩を兼ねて運動會を催したるが中には數名の婦人も參加し一日の清遊を擬にして同夕歸路に著きたり

變死

六日午後六時頃茶屋町百四十二番地先道路に住所氏名不詳推定年齡五十位の鮮人男が死亡し居たるを通行人が發見し最寄の派出所に屆出でたれば本町署より警官及び警察醫出張檢視したる結果此男は癲癇を發し心臟痲痺を再發したるものなりと死體は引取人なき爲め府廳に…

潜水艦見物

潜港内は休憩所以外禁喫煙なので賑やかな本社休憩所に入り込む觀覽者諸君は渴ゑたやうに先づ第一に鼻から口から紫の煙をパクリ/\別嬪の妓生までが同じ樣に……すると人々の眼が又一整にソッチへ



狹い艦内への降り口をヤットの思ひで負傷した猿のやうな恰好で途中まで降りたと思ふと大事な帽子を士靴の踵でグッシャリ恨めしさうに見上げると其赤踏んだ男の横面へ靴の爪先が三ツ四ツも……因果は繞る小車の如し

薄暗い電燈一つ四方機械ばかりの電動機室に身を狭めて說明を聽いて居ると呼吸が熄る氣が遠くなる敵に出會したら生きた空はあるまいモウ頭が痛み出した乘組員大變だネと同情しながら總ての設備に驚異の眼を睜るばかり

西伯利紀行(一)

尾間忠雄

永い間跡斷れてゐましたシベリア紀行文を再び續けさして頂きます

浦鹽發が七月二十二日ハルビン著は同廿四日、同地で東支鐵道のストライキに會ひ十五日間滯在四十四名の一行中三十名は八月七日早朝南滿に向ひ殘り十四名は萬難を排して同夜十時半北に向ひました、滿洲里、チタ、イルクツクと進み

歸途は イルクツクを發してウエルフネウジンスク、次いでペトロウスキー、チタ、滿洲里、ハルビンを經て八月廿九日自分は一人がチフスに罹り…滿鐵病院に入院したので看護のため浮春に殘つたが九月六日病友を内地から來た親類の方々に託し單獨にてコレラ倶樂部の中を突破して南に向ひました。當時滿洲ではコレラ流行を極めて居たに拘らず

撫順と 安東には親戚があつたので之を訪ね序に北地方を見物し京城に十一日夜着十三日夜京城を發し十四日夜新…十五日朝下關著二十四時間の檢疫停船を受け十六日上陸下關に一泊して十八日午後無事に歸京しました。此紀行は一齊旅行部十二人の人々に別れた時即ち八月廿九日浮春迄を以て終りとしたい考へです。何故なれば此日以後病人看護等のため日記をつけなかつたから……

運動界

鐵道庭球大會

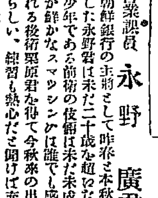
龍山鐵道庭球團は秋季大會を十月十二日午前九時より選手コートに於て開催すべく當日は賞品等多數あり

灯頃

▲最近浦鹽の知人から來た手紙による浦鹽に於ける露貨の暴落は甚しい昨今の相場は日貨百圓が露貨七千圓の換算だとか、從つて物價の高い事は想像が出來ない▲乘合馬車に一寸乘ると馬車賃が二十圓、店先で林檎を買ふと一個が八圓也と云ふのだから内地人が聞くと氣絕してしまふ噂によると今に一萬圓になるだらうと云ふから、そうなると林檎一個が十五圓にはなるだらう……とは噓のような話

庭球界の人々(八)

朝鮮銀行營業課員 永野廣君(鮮銀)



朝鮮銀行の主將として昨春と本秋とに優勝した永野君は未だ二十歲を超えない紅顏の少年である前衛の役目は未だ未成品であるが鮮かなスマッシュは誰でも感心させられる後衛栗原君を得て今秋來の出來は素晴らしい、練習も熱心だし頗る充分期待して欲しい君の將來を期待してゐる。永野君は明治卅三年生の熊本縣人である熊出の老舗商業を出て朝鮮銀行に入つたのである。テニスは老舗商業で鍛へ上げた腕であるだけ未だ子供染てゐる點がないでもないモーションなどは崩れてゐるが球の素性が善いらしいから上達は練習次第だと思ふので呉々も緊張一番奮勵を希ふ本秋大每の優勝旗爭奪戰に際しては立派な戰蹟を示した嗜好はテニスの外に讀書と登山だと云ふ(現住所は大和町三の一二)

連絡船上陸客

保田とし、齊藤やす、東やす、吉世、西宮明市、星野勇吉、山中い、若藤太、秀島孫六、鈴木茂次、丹くゑ、同まさゑ、同安彦、原田…田みな、大阪…中村鐵三…

下關期米特電

仁川取引所臨休 仁川米豆取引所は來る十一日…臨休

天氣 晴 一時曇

踏破す五萬七千哩 愉絶!快絶!壯絶!

講演者は第三回遠征の途に上らんとする菅野力夫氏

日時 十月廿日午後七時半 場所 日出小學校講堂

亞細亞大陸 南洋諸島 **探檢講演會**

主催 福島縣人會 後援 京城日報社

會費金壹圓也

演藝案内

壽館 本町二丁目 電一〇五〇 當る十月十一日兩日午後六時より 村連秋期大溫習會番組

喜樂館 本町一丁目 電五九七番 當る十月十日より特別二大映畫提供 〇〇米國フェーマスプレーヤース映畫 〇〇實寫「支那萬里の長城」〇〇活劇「秤が狂た」 人情劇「潔き乙女」全五卷 名女優マーグェリットクラーク嬢 說明辯士 石田旭花

浪花館 京城明治町 電話二六〇 當る十一日より毎日午後六時開演 東京落語研究會幹部若手

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店 十月五日より秋季特別大興行 東歐情話「銀彈」 劇「浦里時次郎」

大入御禮 浦里時次郎 東歐情話 銀彈 大正館

技術員募集 平壤出張所

金牌 本椿香油 男女頭髮用本椿ポマード

毛黒長 つやまき

三好式水搾機 最新式液体搾り機械 製造發賣元 大阪 三好信造

確實は弊店の生命にして信條なれば取引は御安心なさい 枝木商 城山組

京城名物 金剛まんぢゆう 金剛山產松實花調味

醇良清酒 大阪府堺市 醸造元 肥塚商店 京城本町一丁目 特約販賣店 佐藤牧商店 電話一一九番

公告

一、訓練院公園競技場土橋架設工事 右來ル十月十三日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ

京城府

第五版

満洲に於ける 移住鮮人卅萬人（1）

△餘り繰返す樣だが序もあり又近來此の方面に一般の注意が拂はれる樣になつたから書いて見たいと思ふ、それは在満鮮人問題である、九月二日の爆彈事件は現場の爆音及び爆發力は餘りに小且つ弱であつた、けれども其の音響の波動は非常な勢を以て朝鮮から日本へ又大陸を通じて支那西伯利方面へ迄波及した而も夫れが極めて強大にして且つ深刻であつた、

△吾人は大正六年末初めて満洲の土を踏んだ時既に在満鮮人問題に就いては多大の興味を以て眺めて居たのである、と同時に此問題は僅に口に上した事も決して一度や二度ではなかつた、母國の同胞が満洲に來り住んでるとは事情を異にし新附民衆が其の故郷を捨て、異郷の空に活動?をしてるのを見ては實際感慨無量である、而も夫が年々歳々非常な勢ひを以て增加して來るのを見ては是非何とかせねばなるまいと思ふのは強ち吾人のみではあるまいと思ふ、

△其の鮮人が満洲さして來り住するには色々の事情もあらう能く々の行きさつもあらうが兎に角に郷關を捨て、異郷に向ふと云ふのは決して尋常一樣の理由ではあるまいではないか、殊に彼等の習慣や思想から見て祖先の墳墓の地を後にして去るには是非共特殊の事情がなくては叶はぬのである、或る一部には所謂出稼ぎが目的で成功したならば錦衣を郷里に飾ると云ふのもあらうけれども其の大部は父母夫婦兄妹兒女を連れて即ち一家を擧げて來るので其の移住の消耗にある彼等を見たならば何人も直ちにそれと頷かれる處であると同時に一種の悲哀を感ぜずには居られない

△是れを最近の満鮮に於ける鮮人移動の狀態から見るも一目瞭然である、年々歳々南満在住者が北満から西伯利方面に移住する數は實に夥しいものである、と同時に朝鮮から南満は勿論北満西伯利方面に移住する數は實に莫大なものである、小さく見ても南満人の去つた後には鮮人が移住し來たりて其以前よりも多數の人々が擁擁されるのである、此の移動は仔細に見たならば種々の理由もあらうが先づ大局に於て自然の趨勢と見られないでもないが一と皮むけば其下には前述の如き悲哀が包まれてるのである

△大正七年から大正八年にかけて鮮人の満洲に移住したる數は今正確な數字を以て示す事は出來ぬけれども大約三十萬を下るまいとは何人も信じて疑はない處である而して現在の在満鮮人即ち帝國新附の民衆は實に六十萬を超過する位であらうと評せられてるのである、是れ丈けの新附の民衆即ち同胞が満洲には居るのである、之れをヤレ輿論問題だとか土地所有權がドウしたとか云つて背筋を赤い顏に立て、躍起となつてる北米の同胞の數量に比して果して幾何の差があると思ふか

△而して此の民衆が土地の住民即ち支那人から如何なる待遇を受けてるかを思ふたならば日本の國論はヨリ以上に高調されなければならぬ筈ではあるまいか母國人よりも一般に見て一日も二日も後れてる可憐の新附同胞に對して今迄のやり方が果して母國人としてのやり方であつただらうか、將た又當局のやり方であつただらうか、吾人は爰に至つて大なる疑問を抱かねばならぬのである

△目下の狀勢から見ると事苟くも朝鮮の事或は朝鮮人の事に及べば邦人は勿論當局も亦其の責が恰も朝鮮總督府にあるが如くに思惟して居る、否全く左樣である、がしかし總督府なるものは其の官制に於ても統治區域が限定されてるのであつて一度朝鮮の國境を外にしたる事件に對しては施すべき執るべき權限は附與されて居ないのは極めて明かなる事である、

△其れにも拘らず其の責を總督府に嫁せんとするのは甚だお門違いと云はねばならぬ、即ち去る三月の獨立萬歳騷ぎが其れではないか其の責任を負ふて長谷川總督は勿論山縣政務總監其の他要路の大官は多く職を辭したのである、勿論此の騷擾は朝鮮内に亘つて獨立萬歳を叫んで練り周つたが騷擾の主なるものであつたが其原動力は果して那邊に存在して居たか、問題である

△斯くの如く云へばとて吾人は其罪が總督府に監督にないと云ふのではない、だが其原動力が國外にあつたとすれば寧ろ眞の責任者は他にありはせぬかと思ふものである、爾來鮮人の氣風は一變して非常に險惡なるものとなつて來た、今日現在獨立萬歳をこそ唱へざれ以前殆んど無我夢中連中は今やある自覺の下に立つて眞の獨立眞の自決を希ふて居る處は歴然たるものがある

オムスク政府の 徵兵強制施行振 悲喜劇の場面が多い

オムスク軍 がウラール以東に大敗して以來コルチャック政權の挽回に對する努力は大なるものである、今や彼は死物狂ひで全西伯利のカザーキ軍の奮起を促し更に國民に宣言書を發して西伯利動員は行はれて居る西伯利の各地では既に動員令が可成り嚴重よ、實施されつゝある相である、昨今問題になつてるロザノフ將軍の御膝下たる浦鹽の如きは最も峻嚴に動員令を行はれたらしく先づ以て露國に國籍を有する十八歳から四十三歳までの働き盛りの男子は總て例の薄カーキ色の兵隊服を著なければならなくなつた譯である、所が茲に

哈爾賓にも 愈々其徵兵の強制施行が行はれる樣になつた、何しろ十八歳と言はゞまだ年若い少年の中學生も居る、四十三歳と云へば分別盛りの子供を三四人も有つた中老の人々で社會に相當の地位を有つた人も多い、であるから市中の到る處に悲劇喜劇が交々起りつゝある、中には妻君に先きに死なれて頑是ない小兒を二人も抱へて居るのに兵隊に行かねばならなくなつて途方に暮れてる者もある、年老いた母一人が苦學して勉強してるた一人息子の大學生を兵隊にとられ淋しとして嘆きに沈んでる

悲劇的場面 も見られる、去る十月一日からはキタイスカヤの端づれに在る露西亞警察署で片端から徵兵檢査さパスポルトの檢査を行つて居る、往來に溢濫れた人々の中には到底長い間の苦しい生活に疲れ切つた中老の人々の顏が見はる、兵士として戰線に立て相にもない然も兵士に採られて向ふ所は何處か?矢張り同じ露西亞人なのであるから彼等の心裡も察してやらねばならぬ

過激派軍側 には親子兄弟も居るだらう、一昨日はキタイスカヤ街松浦商會の前に十數名の武裝物々しい兵士等が立ち塞がつて馬車と自動車の交通を禁じ往來の人々の中から少し怪しいものは片端しから追ひ込め中で嚴重なる旅行券の檢査を行つた何しろ哈爾賓の銀座街であるキタイスカヤ街の中央を日中途絶せしめたのだから來物や彌次馬やらで一時は大變な騷ぎであつた、とにかく在の露西亞人の頭は以前とは異り少しは緊張せざるを得なくなつた樣でもう（哈爾賓）

南満と米作

南満洲に於ける水稻栽培は今より約四十年前朝鮮人が奉天省鐵北縣上下旬子附近に來り始めて試作せるを嚆矢とし後は日露戰役後邦人の鐵道沿線附屬地及び關東州に於て經營に手を染め作附反別も亦年々增加し今や六千餘町歩收穫粗十五萬石を唱へ漸く世人の視聽を惹くに至れり當初は全く移住鮮人のみに依つて行はれ近年に至りては又支那人間に耕作熱の著しく傳播せるものにて今南満に於る米作發達の原因を探究するに（一）祖先傳來米作を行ひて之れに熟達せる鮮人が國境を越ゑて南満に移住し來り其得意とする事業に從ひたること（二）日露戰爭後邦人の南満に移住するもの增加の結果米の需要を喚起し且つ比較的有利なるものとして日支人共に米作の耕耘を遂ごとするもの增加せること（三）我事業家として農事に志すもの多く且つ満鐵當局が米作の有望なるを認めて直接間接に之を獎勵せしこと等なり

朝鮮牛 内地で歡迎される

此間内地に於ける朝鮮牛移入狀況を觀察して歸つて其氏はかう語つた、内地に於ける朝鮮牛の需求範圍は決して一部に限られては居ない内地の全土擧げて歡迎して居る

耕牛として の鮮牛は世評既に定評あつて敢て贅辯するまでもないが耕牛としては總ての點に歡迎する成牛は皆食用であるが食用の成牛は外地を通じて一頭平均五百圓乃至六百餘圓の高價に賣れ實際一般に歡迎せざるを得なかつた十箇月位の犢でも百五六十圓の高値である事實だ食用としての鮮牛は少なかるべき三箇月間以上飼養し

其飼養すら 百四五十圓を要する次第だが夫でも決して損失はない却つて非常の利益である樣な次第で生肉の需要が百目一圓五十錢とは更に驚かざるを得ない次第、だから最近生肉を内地に送る人が多い併し生肉を内地に送るのはよいが向ふでは檢疫規則に基き一々檢査をした上に蒸煮するので偶

生肉を送つ ても其好意は屆かない或は味噌漬とか其他の方法を講じて送る人もあるが惡那事情は知らないので實際氣の毒である併し之れには種々方法が第一生肉を其儘送るには屠獸檢査員の證明書か又は屠殺場の證明書か或は何月何日屠殺した檢査印を押捺した所を殊更に買取りて送荷せば途中で蒸煮せられずして立派に好意が屆く譯だ特に檢印の押捺は臀部に限る此點に送荷者が最も注意しなくてはならぬ

長春より 苦力警官を襲ふ

▲去る三十日正午満鐵線四平街中間なる朝子溝鐵道工事に從事中なる荒井組配下の鬪若く寮なる支那苦力は同地を距る三支里房身溝の農家趙某家に食料品購入の爲め赴き代金の事にて口論を始めたるが鬪は早速工事場に取つて返し四五名の朋輩苦力を語らひ再び趙方へ赴きて同人及び外一名を引連れ歸り散々毆打負傷せしめたるが家人の依頼により同地大家長霖章より四平街の我警務支署へ同人等の保護を願出でたる其際は既に苦力頭が仲裁となり本人を放還したる後なりし處午後四時頃に至り支那官憲より調査の結果一名は打撲傷を受け一名は重態の模樣なれば署員を派遣されたしとの旨願出でしより刑事補助の巡査袖長權藏氏は同巡補候安員と共に取調べの末加害者鬪芳榮其他を引致し該工事場を通過したるに從業中なりし苦力約百四五十名は其れと見るより同人を奪還せんと擊ひ來り不穩の形勢を示したるより支那側の巡警はこれに恐れをなし手にせる拳銃を發射しつゝ遂に逃げ去りたるも袖長巡査は候巡補と共に百方慰諭したるも聞き入れず手に手に棍棒ショベルを持て毆打の爲め掛の途に候巡補は負傷を受けたるが此報に接し支署よりは直ちに警官を急派して犯人の逮捕に努めたる結果既に加害者を引致し目下取調べ中なりと

金物商運 店員休養日は十月から始める

仁川金物商組合は十月一日から毎月第一、第三の日曜及び祭日を以て定期休業日と定め店員休養の日に充つる事となつた、昨今輸入雜貨商が此の定期休日制を實施して今又金物船具商を此處安方法を講ずるに至つたのは世の趨勢とは云へ店員の爲め極めて幸福で總ては又店主自ら幸ひとし慶賀しなければならぬ、之で仁川の大商店と云ふ商店は先づ一齊に第一、第三の日曜乃至祭日は業を休むと云ふ狀態であるが係る改良せられたと云ひ得らるゝ、何と云つて朝鮮に於ける店員の休養を爲さんとする店員幾百名の爲めに最も完全なる慰安の方法に就て最善の考慮を費す事の必要なるを感ぜざる・何處より率先して此は仁川は何處より率先して此の醒的改善の實を擧げ得たる誇るべき有する者で從來も亦之が慰安教養の方法に就いては率先範を示すの義務があると思はる考案はあるべき筈だが識者此の點に就て充分研究指導の要ある點に就て店主諸氏に於ても勿論相當の考察はあるべき筈だが識者此の點に就ての標準なく漫然と店員諸君にありても共に店員諸君にありても此の點に就て要求を閑却して將來の爲めに萬善の方法を講じて貰ふ必要がありはすまいか（仁川）

商況

株式

東京株式（至急電報）

銘柄	九日第一立會	前電比較
東株	四一八、〇〇	一八、〇〇安
同新	三九六、〇〇	一八、〇〇安
満鐵	一八七、〇〇	四、四〇安
一新	一八〇、七〇	七、二〇安
二新	一五六、〇〇	二、四〇安

大阪株式（至急電報）

銘柄	九日前場寄付	八日後引比較
大株	三七一、一〇	五、〇〇高
同新	三六三、一〇	三、二〇高
郵船	二五九、〇〇	三、九〇高
同新	二四三、七〇	三、七〇高
商船	一七二、九〇	一、九〇高
同新	一四八、〇〇	、一〇安
鐘紡	三九〇、〇〇	三、〇〇高
同新	三六七、一〇	二、三〇高
東紡	二九五、二〇	二、二〇高
東糖	一七二、一〇	一、一〇高
堂米	一七三、九〇	一、一〇高
上取	七三、四〇	、八〇高

京城現株 標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	標準値段
仁取	一二五、〇〇	一五五、〇〇
朝郵	一二五、〇〇	四二、〇〇
電興	一〇〇、〇〇	一九、〇〇
皮革	二五、〇〇	一二六、〇〇
東畜	三二、五〇	二五、〇〇
朝紡	三二、五〇	三二、〇〇
朝紙	一二、五〇	三五、五〇
商銀	二五、〇〇	五六、五〇
同新	一二、五〇	一七、〇〇
満毛	二二、五〇	一九、〇〇
満蓄	一七、五〇	四九、〇〇
財信	二五、〇〇	三一、五〇
鮮鐵	二五、〇〇	七一、〇〇
鮮土	一二、五〇	一二、〇〇
東亞	三二、五〇	四四、七〇
仁倉	三二、五〇	三四、〇〇
製粉	三二、五〇	一五、五〇
朝日	一二、五〇	一九、〇〇
朝綿	二五、〇〇	二四、〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
朝鮮銀行	一二七、〇〇〇	三〇〇
同新	一〇四、二〇〇	五〇〇
殖産銀行	一〇二、五〇〇	五〇〇
南満製糖	四九、五〇〇	二五〇〇
満蒙毛織	五七、〇〇〇	九〇〇
東亞新	四五、〇〇〇	二〇〇〇
東拓新	八〇、五〇〇	三〇〇〇
商銀新	一七、八〇〇	五〇〇
朝鮮紡織	三一、五〇〇	一四〇〇
仁川取引	一五六、〇〇〇	二〇〇〇
東電新	三三、八〇〇	五〇〇
電氣興業	一九、五〇〇	三〇〇
大北樺利	一三、〇〇〇	六〇〇
五分利債	九一、〇〇〇	六〇〇〇

大阪安人氣

大阪株式市場は物價調節日銀利上賀易入超勞働問題等諸種の弱材料に買方の活躍する處となり昨前場より後場に亘り急激なる下押を演じ大株の如き一氣に二十四圓方見落し新値より小圓安となり買方の心膽を寒からしめたるが今朝は一般に三五圓高に寄付き殊に東紡は暴日の暴落反動として二十一圓高を示したるより見れば相場は稍氣直り氣味なきに非ざるも前日の下方に比較し其の反撥力弱なるざるは人氣が斯く窗に傾き居るにも思はれ眼先今一段の安値を見せずやとの觀測さる

満糖小甘し

南満製糖株は原糖高に伴れ融和の合同說を鳴物に五十二圓邊迄買上げられたるが昨日入直は先物九十二圓十錢を入れ稍小甘き成行を示し當限現物中位は五十圓より安値四十八圓五十錢の手合せを見て四十九圓處を唱へらるゝに至れり

東拓新人氣薄

東拓新株は昨今東京にて頓に人氣薄となり當地も夫れに連れて保合の形勢を辿れるが昨日は八十一圓七十錢を唱へ居れり

仁取小締り

仁取株は僅かながら昨日百五十六圓の商談成立し漸次引締り氣味を呈せり

東拓二新募入額

變に大阪現物團に依りて引受公募したる東拓第二新株は二十圓以上のプレミアムに對し果して幾許迄募入せらるゝやは一般に興味を以て迎へられ當地に於ても其の見解區々にして或は三十四圓或は二十八圓にて權利買付けはれたるが或筋質に達したる電報に依れば二十六圓七十錢以上全部募入に決定したりと

糸高と株式

綿糸も當月限は遂に六百圓の大關門を突破して他限も亦之れに連れて頑健なる商勢を持續しつゝあり而して現物は定期以上に高値を張りつゝある現況に照せば明後年上半期製品に對しても既に買約を行ひつゝある紡績會社の利益勘少は想像に難からず然も紡績株の實際は既に之れ等の利益を買はずに更に增資氣構への相場を追買しつゝ居れるに徹し此上進んで締高を買ふ事の可否に就ては多少一考を要すべき處にして昨今の價格の原因は寧ろ買方の騰勢に基づく生産減にあり且つ同盟罷業の惹起にありて素より角株式の強材料は一层の考へ物にして然も株界全般の形勢より見れば之れを認めざるべからざる處なれば此際同株類の形勢に就て充分に注意を拂ふ要ありと

崩れ歟反動歟 買方餘裕尙綽々

昨今市場を包圍しつゝある現時の材料は、金融の緊縮こいひ、勞働問題といひ、一として樂觀すべき者なしと就中勞働問題に至りては寧ろ我が產業界に對する大革命の宣傳と選ぶ處なく直接其の衝に當れる各工業會社の之れを蛇蝎視しつゝあるは決して偶然にあらざる譯ある處にして未だ全然其の前途を憂慮すべき程の株式の前途を悲觀せんとするの餘りにも大にして其の材料の多數が資本家側の徑路なりとすれば市場の空氣が此等悲觀者の勢力に壓迫せらるゝの餘儀なき處に至れるは寧ろ當然の次第にして市場に於ける悲觀派の勢力が次第に實現化するとあらんか今後此の形勢は一層增大して來たる可きや言を俟たず

然れども茲に最も注意を拂ふべきは、一般市場に於ける購買力の激增と其の勢力の優越なる事也夫の紡績及織布の需給狀態に就いて之れを見るも本年一月以降九月二十日までに於ける綿糸の生産增加額は二萬一千百五十捆に達したるに拘はらず在庫高は（大阪市中）前年同期に比し二萬七千三百五十六捆の減少を示し居り、即ち國內消費高は約四千捆昨年同期に比し一萬五千三百八十八捆の激增なる輸出數量にして其の增加額が八十九捆の多きに達し居れるも之れを差引するも尙は國內消費額の著しく增加せらるゝ事を知るに足るも此等は其の一例に過ぎざるも尙ほ國內に於ける購買力の激增は如何に其の物資に對する消化力を助長せしめつゝあるかを說明するに足るべく今後國內購買力の衰額せざる限り、一般物資に對する消費力も衰へざるべく、一般に工業界の景氣か俄かに延びて失堕するが如きことなしと見て大過なきやも知る可からず又市場の仕手關係に就いて之れを見るも、騰買力の衰額せる時代は、相場に附いて狼狽的舉動に出づる者多く、隨つて相場の崩れたる場合には相場と共に投げて相場が崩落して安値の競争となれば市場は恰かも水を打ちたるが如く靜寂となりて下たへ行く程賣物の姿は潜みて反撥の氣勢の發まり行く處は暗默裡に相場の餘裕綽々たるを指示するものなりと云ふべし

今や一般に其の賣物の潜むを見るに大正十年上半期の製品に屬し昨今の紡績會社の如きも既に大正九年度の生產豫定額の全部を買盡しつゝある者に之を以てするも寧ろ一般市場に於ける購買力の如何なる成績を推知するに足るべし一に旺盛の如何に效果を收めつゝあるやを推知するに足るべし

米況

東京期米特電

	八日後場
寄付	四一、四九
高値	
安値	四一、二〇
止め	四一、二〇

大阪期米特電

●九日前場 限寄付 四十四圓四十九錢

神戸期米特電

	九日前場	八日後場
寄付	四一、三〇	四一、三〇
高値	……	四一、三九
安値	……	四一、二〇
止め	……	四一、二〇

正米變らず

	九日前場	八日後場
寄付	四一、六〇	四一、六三
高値		四一、八八
安値		四一、五九
止め		四一、五九

中限寄付 四十三圓五十九錢

仁川期米

▲第三節 當限出來不申中四十二圓五十錢より五錢と締まり四錢と持合ひ先六十錢より五錢と伸び出井の賣物に五十九錢と押し阪神六十一錢の高電報に引の買進みに五錢と保合ひに引

▲第四節 當出來不申中の買に六十錢と伸び先六十錢より一躍七十錢、飛び目先手詰めに六十六錢と弛み前日の引値に七十二錢と上廻り二錢と軟化に引

▲第五節 當中出來不申先七十錢と始め目先手詰めに六十五錢と弛み再び七十錢と返し六十九錢で強硬に打止めたり

場面頭重し

前日阪地高に促かされて市況愈引締りの手堅く打止めしが引續き大阪後止めの安移りに今朝は都山の資物出で是より六七千石を現はれたれば自然買方躊躇の氣色となり先四十一圓五十錢と崩れしが十丁安に寄付四十一錢三八分武筋より劍安思ひの買物現はれ利喰ひ買も加はりて五十一錢に返し阪地電報待ちに持合ひの折柄大阪前寄四十一圓六十一錢とて手堅く買方一派は好く買進みしが安値掴みの解れ物現はれ七十二錢と反撥せしも戾りは賣物に十九錢と押して打止めたり

市場雜觀

	九日前場
寄付	四一、五〇
高値	四一、六九
安値	四一、七五
止め	四一、四〇

◇相場公定	
一節	四一、六〇
二節	四一、五八
三節	四一、六三
四節	四一、七〇
五節	四一、六七

◇帳入値段 當限四十二圓七十錢　中限四十二圓六十六錢　先限四十一圓

本月出來高 十九萬八千七百石

相場も斯ふ亂高下を演じられては硬軟共に迷はされるので自然チャブ付き相場の保合ひと云ふ事になるのであるが新米盛期の十二月限は如何にも賣余地がないと云ふのみならず當浦の正米山方面の正米は尙ほ餘りに高いと思ふ米も多いのでもあらうが東京の相場は兎に角に上られ作付の方に保合ひの賣買は多いのであるから買方は前者の手掛より其の買材料を見出すの外あるまい、と云ふのは東京の策は一派が地場有力者の手を伸ばし更に先を通じて買方力の增援より中に伸力が鈍いが又下當り押し去れば此の膠取は如何に決するであらうか硬軟の腰入れは深き極めて居る大波瀾は免れぬ事と思ふ此秋に際し米價高の說を吐くと軟派筋に嫌氣の論を知れぬ又此の新米期を見掛けて米價高を望み買方に廻つて儲けを僞らんとするに於ては無論社會の忌避に觸れねばならぬが其處が米界の權威を爭ふ相場の議論であるから一概に罵倒する事は出來ぬと思ふのみならず米價の大勢が只强氣の嚴買ふが爲めに高いと云ふは失敗ばかりの病に過ぎぬ內地は外米の輸入派の惡痴に過ぎぬ內地米の權威のみ戰ふて更に內地米の權威は打捨てゝ居つても正米は千丁も高値を持續されて居るではないか然れば此際弱論の問題に上れる▲外米代用制を施行すると局が發行するとして弱材料となるかが又騰して弱材料ご早る十二月限に對する最も硬軟の好材料と思ふが之れに付いて某有力者は何れにしても强材料であろ何となれば弱氣は只外米々々と云ふてたり（九日釜山）

精白依然氣强し

白米は內地商談殆ど入込まず且つ地場需要も眼先安を氣構へ一般買控への振合ひなるが過日來原料相場に比し常に上げ遲れ來りし後丈けに市中卸値は尙締まり來たるが其引締め歩調を辿り今朝は一等米五十一圓八十錢より五十二圓の間を唱へられ眼先商氣丈の模樣あり

鮮白は反落

昨四十八圓見當に上りし鮮白は高値に連れて代用食料の需要を促がさんとする傾向にて市中商行き不振を示せる機先內地及鮮內各地の正米安氣配を移したれば今朝は一氣五十錢方低落して卅七圓五十錢と弱氣配を呈せり

粟大豆見送り

粟は出廻り引締りの傾向ありて頃日僅に入荷あるこ地方賣買は日の寶鈍ぶりに地場商內又更に引立たず籾物に對しては多少買氣控みつゝあるもまだ現物の出廻りなく先限としても十二月頃前の廻り望み難き爲め出合ひ少なく今朝は海城新十二月中渡し十八圓五十錢にて商談交涉中の物一車ありしのみにて手合更に行はれず大豆も底意强硬なる移出採算の餘地少なき値頃なれば強いて進まんとする向なく寧ろ思惑筋の倒高買に當はめんとする商物却つて多く市況は相變らず賣安買高のナラズ唱へにて双方機會待ちに見送り狀態なり

仁川正米市場

內地注文商談途切れに買方見送りにて人氣軟弱に傾き今朝は四五十三十錢安なるも手持筋に相變らず賣惜み居れる爲め商內頗る閑散なり

▲大豆は一寸一服模樣にて今朝は商內皆無なりしも人氣は前日と變らず

京城正米市場

今週に入り殆ど狂騰に近き相場足を見せし期米市場も昨後場の內地安移りに仁川市場又頭重きに傾きたるが市場東京は前日の入電大阪三十錢東京二十錢方の安を報じ當市場も新規週末の少なきに押されたれば多少人氣弱含みこ頃來の高騰を主張し居れば未だ相場の引弛みを見るに至らず今朝は地摺上玄四十二圓八十錢並四十一圓七十八錢見當を持合ひ唱へになり賣物として倉入れ物の引縮め少からず結び列の姿減り步減りの狀しき一等白の精米に至つては一般上品を買狙ふ筋は一般上品は依然引締まり氣味を脫せず本日の出來は地摺玄米五十一圓五十錢同六百以四十二圓にて此數日前に出來せし倉入れ拗米は三十九圓四十錢にて千九百十五叺商談の趣附出しあり

釜山正米市場

內地期米の軟弱を報じ三十錢安の三等砂力四十四圓所にて五千餘戶出來大豆三十錢高京畿二十一圓五十錢新大豆二十五錢高の二十二圓にて二千叺許り出來し

▲社名改稱

今般朝鮮總督ノ許可ヲ得テ九月二十七日ヨリ商號ヲ左ノ通リ更改致候ニ付此段廣告候也

大正八年九月二十七日

朝鮮中央鐵道株式會社（朝鮮輕便鐵道株式會社改）

▲新株式割當ニ付注意

大正八年九月二十日當會社臨時株主總會ノ決議ニ依リ一株ニ付新株式一株宛割當ツ（其他省略）大正八年十一月一日午後五時迄ニ左記ヘ御申込アリタシ

取扱所　東京市芝區櫻田備前町七番地　朝鮮中央鐵道株式會社東京出張所

內科 胃腸病 診察夜九時迄

京城本町一丁目 石川醫院 電話 一二七〇、一三九〇

活動靴

各種高等靴の新版營業目錄進呈
金九圓五拾錢
寸法用紙
東京芝愛宕下町
龜田靴商店
電話芝二一四〇
振東京四七

有價證券現物問屋

東洋製鐵

株式會社野村商店代理店

田中友吉商店　京城本町二丁目

有價證券 現物問屋開業披露

謹啓各位愈々御清榮奉慶賀候陳者今回有價證券現物賣買業開始仕候に付き誠實を旨とし顧客本位に御愛顧に酬ひんことを期し候間何卒御引立を蒙度奉懇願候

大正八年拾月九日

京城永樂町二丁目

有價證券 現物問屋 山六商會

電話 二二六番　振替口座京七一六一番　電信略號（ヤマ）又八六

▲特約店

東京ノ部　山一合資會社　紅葉屋合資會社　角丸商店　高山株式店

大阪ノ部　黑川商店　靜商店　加島商店　川口商店

特約店 公債株式現物問屋 東京紅葉屋商會 山一合資會社

山口商會　京城府長谷川町　電話 一六〇一　電略ヤマイ

增設電話 內地株式取引御用命の節は不拘多少御用命を乞ふ

□株式店開業 山崎恵蔵、池田長兵衛、矢澤近次郎、佐野彦藏、三田政治郎、藤崎半助の六氏合資の下に株式現物問屋を設置し山六商會と名づけ永樂町二丁目に於て去る七日より營業を開始せるが今回之れが披露の爲め九日午後六時より花月に於て招宴を張る由

□北滿雀 チョンガリ語りの力を藉りて國民思想の統一を企てた床次內相が今度原首相との連名で全國の俠客こやらに何の用事でか招待狀を配つたとの話がある▲京都の勇山こ目下部の兩人は既に招待狀を受けたさうな同盟罷工や忠義服迫の手段として警察の力も及ばないので內々相談に及ぶのではないか知らんこ▲ネッカラ信じられない野蠻な事だが俠客と云ふが世の中だから何こも云へぬ▲ソレにしても今時俠客ぞや云ふものがあるとは世の中逆轉だ▲就業中面會謝絕の札を掛けてある工場は隨所にあるが無暗に職工に面會されては能率減少すると云ふのは勿論だが▲それを恐れた結果あるらしい▲兎角經營難と云ふのが最も能率の大いなる形になつて現はれて居る▲ドウなぞか安が稍いた其收まりはドウなぞか眞逆に株式を賣つて知らぬ顏で見て居るのも變なものであ

伊達騒動

第二十五席　小金井芦洲講演

一萬二千兩の身受

借し身受けと内用談が取極つて三浦屋四郎右衛門に改めて御沙汰になると主人が綱宗の御前に罷り出で 四『誠に有難き思召ではございますが、切望是だけは御宥赦を願ひたう存じます、唯今高尾太夫と申しますれば此の五町の全盛、其名は日本中に鳴響いて居ります、是を御身受になりますれば廓全體の盛衰にも係はりまするゆゑ、お斷りを申上たう存じます』と云つたが却々お聽容れがない、斷られれば最ど思ひが増すと云ふ譯で遂に 綱『然らば高尾太夫の身體の重量ご金子の重量と同じだけの金を遣はさうから……』と尾張屋清十郎の二階へ大きな衡器を持つて來て向ふの皿へ高尾を乘せ、此方にも皿を付けて黃金を積んだと云ひます、猶手新造禿に至るまで『花魁誠に恐れ入りましたがお袖の下へ鳥渡此の石をお入れなすつて』『花魁ごうぞ此の鐵服の鑑を……』なんて色々なものを入れて貰つたから高尾の目方が三十六貫目あつたと云ふ此奴も嘘らしい話し、兎も角もお身受けの金子が一萬二千兩、如何な御大身の綱宗公でも是れだけの金子は却々急には成らない、渡邊金兵衛から御相談になると金兵衛から御金奉行の八百石遠藤新左衛門に申聞ける、一箇月のお小遣ひが千兩といふことに取極つて居る然るに一時に一萬二千兩と纏まつた金子は容易に出來ませんけれども遠藤新左衛門も出來ませんとは申上げ兼ねる、據ろなく御領分の内、今まで比較的租税の輕かつた地方に向けて、江戸鶴舞城出火御炎上に就て公から御手傳ひ仰付られたれば據ろなく領分の者に申聞ける、早速一萬二千兩調達を致すやうにと云ふことでございます、大公儀の御手傳ひとあれば據ろないと領分の百姓共もお受けに及んで忽ち金子が出來た、愈々高尾太夫を廓から根引き、其時のことも盛大なこと、云ふものは、前代未聞で三浦屋四郎左衛門一家の者、尾張屋清十郎一家のもの總お見送りと云ふので、大門を出ますと五十間、見返り柳衣紋坂の邊へは左右に藝者幇間女郎屋の若い者が土下座を切つて相控へる、其中を悠々と會釋をしながら吉原堤を眞ッ直に土手の道哲の所から山谷堀、今度新造の高尾丸と云ふ館船に對してお乘りになる、お供の面々はツーとお供船に乘りまして山谷堀から隅田川筋を眞ッ直に芝口のお上屋敷にお乘込みにならうと云ふ、頃しも四月の上旬、爛漫と咲亂れたる墨堤の櫻花を眺めながら綱宗公は御機嫌克く御酒を召上つて居る、高尾に對して一ト差し舞へと云ふ御意、其處で高尾は立つて春駒の舞を致しました『駒こめて』こ入此處にほこ、ぎす、水かふ聞もあらぬ春駒』こ唄ふ聲さへ艶やかに、實に天人の羽衣の舞も斯くやと思はるばかり、陶然として盃を上げ 殿『アヽ何時もながら美事なものぢや高尾此處へ來やれ一盞取らせるであらう 高『有難うございます』と伏目になつて盃を受る、が今日に限つて何處やらに勝れない所がある、肝腎要の身受けをして來た其主が[illegible]居た日には殿樣だつて面白くなくなります 殿『コリヤ高尾 高『何でございます 殿『予は去年三月以來其方の廓に通ひ、今日其方を根曳きして館に連れ戻る、嘸かし喜ぶべきことと思ひの外、言葉少く最ど憂欝の體、コリヤ何ぞ思はくあつてのことか、遠慮なう申して見い 高『兩手を突かへて居りました高尾太夫、やをら頭を擡げ 高『恐れ入りました、太夫の御言葉、長らくの間を御晨めかせもなく賤しき身の許へ日夜の御遊興冥加至極、有難き身に餘つて何の御禮の言葉もございませんが、夫れに就て妾一生のお願ひがございまする、何卒此段御聞き屆け下し置かれますれば生々世々有難く……』と面を正し涙を含んで斯く申された時に 殿『ホヽウ其方が一生の願ひとあれば何事にても聞屆け得させる何ぢや 高『何卒此儘御暇賜はりたく』 殿『何と、暇を呉れと高 『ハイ』

大連市民大會

市制革新氣運熾烈

既報の如く大正會主催にて大連市制革新の爲め第二回市民大會を市内歌舞伎座にて五日午後一時より開催すべしと因に今回は石本鐵太郎、相生由太郎兩氏も出席して所懷を披瀝する由なるが、大連の市制革新氣運は愈々熾烈たらんとす(大連)

前田德水師辭任

日露戰役當時より東本願寺從軍布教師或は本願寺支那開教總長兼關東別院輪番として殆ど十有五年間在滿邦人の精神的教化に盡瘁せられたる前田德水師は幾に離任出願中の處漸く此程聽許さるゝなりたるを以て不日當地を引揚げ伊勢の某名の自坊に歸山すべしと(大連)

大連埠頭の豆火事

◎大連埠頭の豆火事も僅に其人の記憶に遠ざかりたるが、又復二日午前九時頃埠頭野積に發火し、急報に依り消防隊は時を移さず驅け著け直ちに消し止めたるを以て損害は僅に大豆四車小麥一車を燒きしのみ

曆 十月十一日

(舊)八月十八日 土曜日 ひのへさる(東北)先七 赤口 ▲氏 ひらく

▼七赤▲餘り感服のなり難き日
▼八白▲運の向く日に秩序正しく進まば萬事に成功すべき日
▼九紫▲驕揚なる愉快なる日に殊に世話の仕甲斐あるべき日
▼一白▲得て誤解を招き易き日
▼二黑▲思ふ通りに物事の叶ふ日なれど心正しからざれば不可
▼三碧▲控へ目にすれば德な日
▼四綠▲的の外れ勝なる日なり
▼五黃▲輕快なる日にて物事案外早く纏る但し損失を注意の事
▼六白▲氣の晴々する日にして何ごとにも迷はずに進まば吉なり

淋病患者の福音

新藥エルモールの發見　富士製藥會社の名譽

■男子の淋病 若い青年の出來心から、一寸花柳界に遊んだ四五日目から何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々疼が這ふ樣な痛さも感じ、次第に黃色の膿が出て來る、度々小便を催すが其のした跡が錐でもまれる程痛い、これが急性淋病の症状である。それを外聞が惡いと治療せずに捨て置くと何時しか痛みが薄らぎ膿も少くなり素人目には殆ど全快した樣な心地になるが酒を飮むとか時候の變り目などには又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむこれを慢性淋病と云ふ

■女子の淋病 女子の淋病即ち俗に云ふ消渇は男子の淋毒が感染して起る病氣だが男子のそれ程痛みは烈しくない、只膿や下り物を見、非常に寒けがして腰が冷る、これが段々進んで女の命を奪ふ所の恐ろしい子宮病になるのである、幸ひに夫が全快しても、もう懷妊する事能はず離緣された冷かな家庭に一生を泣いて暮す事になる、故に、もし夫が妻に傳染せしめた場合は夫婦同時に治療するがよい。夫婦がお互に秘密にして別々に治療してゐると夫が治つても妻から傳染し、妻が全快しても又夫から傳染して何時まで經つても全快せず立派な慢性にして仕舞ふ事になる

■慢性の危險 慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣でゐるから平氣で相手に傳染させる、ウッカリ、毒が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる、風眼を起し足の關節に淋毒が廻れば跛、蹇の不具者となる時に男子の淋毒内行して睪丸炎を起せば苦しさ痛さは筆紙の盡し能はざる所、幸ひに其が全快しても最早妻をして懷姙せしむる事能はず、先祖の祭も絕れて仕舞ふされば今其程の痛苦はない慢性患者でも左記新藥の發見を幸ひ此際一日も早く之が根治を計るべきである。

■療法の比較 現今の淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法でよく專門病院で行はれるが不熟練な醫師が行ると彼の恐るべき淋菌を段々奧の方に追込む危險がある況んや素人が洗滌するのは絕對に避けねばならぬ其二は注射療法で是も理として最新のものであるが未だ研究中のもので効果は尙許すべきでない其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが其効果遲緩にして一箇月も二箇月も服藥せねば全治せしむる事が出來なかつたのは甚だ遺憾であつた

■新藥の發明 そこで富士製藥會社の研究室にて幹部の醫學博士藥學士以下一同が熱心研究の結果淋病の新藥エルモールと云ふを發見した。動物試驗の結果は僅々卅分時にして速効あり殺菌力强く惡作用なく理想的の治淋藥として醫界にも確認され專門醫師にもドシ／＼實用されて來たこれ會社の大なる名譽である然しこれは賣藥でないから効能書を附して一般世人に廣く賣る事が出來なかつたが今度右新藥を錠劑として賣藥免許を受け一般に賣出したのである。故に今度は醫師に掛らずとも此の効能顯著の治淋藥を飮み自宅に於て秘密に人知れず治療する事が出來る樣になつた。尤も右エルモール錠は藥力峻烈であるから服藥後一時間後に更にフジコールと云ふ藥を飮んで之を緩和せしめる等飽まで最新の醫學を應用し恰も專門病院に入院して治療する樣に至れり盡せりの療治が自宅で出來る樣になつたのは同會社のメイルオーダー部の特色である

夫で其藥價はと云ふとエルモール錠百個入(略二週間分)金二圓八十錢副用藥フジコール同時二圓合計四圓八十錢でありますけれども醫師に掛るよりはズッと安く且つ秘密に治療が出來る特色がある尤も七日分の小瓶もあるがそれでは餘程の輕症でないと全快が覺付かない二日目の文をする暇に折角治り掛けた病氣が後戻りする事になるから是非この四圓八十錢の方をお勸めする勿論普通の左程重くない慢性の方は此四圓八十錢分で充分だが是迄あらゆる治療に手を盡しても全快せぬ最も頑固な慢性患者の爲には前記藥の外に更に富士三十一號治淋藥を添へるかく三藥併用すれば最新學理コンビナチオンス、メトーデの實施となり一層速治する事が出來る故に此三藥一週間分を頒つ爲め特に三藥價金十二圓にて提供するから極慢性の方は初めから之を用ゐるが御利益である

■御注文の方法 御注文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第說明書患者の心得を添へ直ちに發藥します又ハガキにて申越次第藥價は代金引替にて御送りしても宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御注文下されば代金引替にて直に送藥します此場合電報文はエフ〇ナニムラナンバチナンノタレと御一報を願ひますそのエフ〇の三字でエルモール錠フジコール代金引替で送れと云ふ暗號でその下に御住所氏名御詳記を願ひます若し又頑固慢性用の御注文ならマン〇で分ります斯の如く簡單な手續きで諸君は彼の恐るべき淋病を簡易に秘密に迅速に治癒せしむる事が出來ます熱い汁に舌を燒いて膾やお刺身迄吹いて食たと云ふ譬へもあるが無責任な賣藥に懲りた諸君も是非一度は此新藥を御試あれごんなにひごい淋病消渇にても夢の如く速治いたします以上の廣告に就ては當會社の名譽に掛けても斷じてウソ僞りは申上ませぬ

東京神田小川町四四 富士製藥株式會社 電話神田三一八〇 振替東京三一八〇

駿河臺下で電車を降りると直ぐ眼の前へ立つた二階建の西洋館です

●くせ毛縮毛は唯一瓶で直る

藤本藥學士が責任を以て其効驗を確證せり

如何に容貌が艶麗でも髮が縮れ毛でバサ／＼して居ては到底美人とは申されません毛が縮れ毛でお困りの方は効驗の最も强い而も無害にして髮結さんの秘密につかふくせ毛直しテンダーをつけると即座に奇麗になり髮が艶々丈夫になりお髮を美しく保ち脫毛を防ぎ永久に美髮を保つ頭垢の効能のある美髮料であり專用テンダー香油五十錢、美髮料十錢 定價壹圓五十錢 全國の化粧品店藥店に在り 發賣元 東京銀座弓町 大阪安土町 中南定太郎

月やく こまり不順でお心配の方へ

月やくごまり不順のため食物つくむかつき時々下腹痛み何となく身體の工合惡くてこれまで色々と他の藥を用ひても効なく失望と損害を落られる方は誠にお氣の毒です。こまり不順でお惱みの方は一日も早く私方へお出でなさい何の副作用もなく確に良く月經の專門藥があります、お出での出來ぬ方は返信料を添へて申込みあれお知らせす 東京市四谷信濃町電車停留所前 大阪市梅ケ枝町 月經專門藥本家 一森 便利店

自動車

開祖東洋第一番の本校卒業生は運轉手技師販賣員として毎月開校 及成功責任 學卒無試驗何人も入學許可 東京京橋南新屋町 東京自動車學校 大阪市中島町 大阪自動車學校 福岡市 福岡自動車學校 京城府黃金町 京城自動車講習所

毒の病 不思議の薬で治す

ばい毒、りん病、百人中九十六人治る最近の内服六〇六號は何でも治る ハガキで病狀を御報告を乞ふ御し證明書を送す 東京淺草山ノ宿五一 丁巳堂醫局

軍手卸賣

値段(運賃關税當店持)
貳百双品 拾打に付參拾圓
百六拾双品 同貳拾五圓
百參拾双品 同貳拾壹圓
百打以上の注文は各品共壹打に付拾錢引
滋賀縣八日市町 野村手套製造所

絶對に他に類の無い新發明化粧料 ホーカートッパー

天性の白さを現はす
淑女の薄化粧料
紳士の隱化粧料

賣早々各地に好評 飛ぶが如く賣れ行く
○天性の美しい白さを表はす
○ツキが善く誰人の肌にも合ふ
○洗へば美しい色艶を表はす
○秋の薄化粧料として好評あり
○紳士の隱化粧料として一等
○匂ひ豐かに艶麗さを增す

全國到る處小間物化粧品店藥店に販賣す若し品切の節は代用にて直接本舗へ御注文下さい
定價一瓶 金三十錢 送料內地六錢
本舗 東京神田和泉町 ホーカー商會

光榮ある御化粧料 三十六種の内

美顏クリーム

一、御内意により創製したる品

美顏クリームは素と美顏洗粉と共に、或る尊貴の御係から御内意を蒙つて創製したクリームであります。

二、二つの特色

色の白い事と、質の輕い事とは、この新しいクリームの二つの特色であつて、舶來品にも勝ると言はれる點であります。

三、ホンに理想のクリームとはこんなもの

普通のクリームには多少ネバリ氣があるものですが原料から違つてゐる美顏クリームには殆んどネバリ氣が無く、さら／＼として附けた後の氣持のよいこと、ホンに理想のクリームとはこんなものかとお思ひになります。それに配合の妙を極めた芳香は、百花の園に遊ぶが如き思あらしめます。

四、桃谷研究試驗所自慢の製品

從來クリームをお用ひになつてゐる方であれば、一度お使ひになつても、成程これは良いクリームであると、ハッキリお分りになります。

■美顏クリームの用法

(一)素顏の美 素顏の美を與ふ第一の必要品として、歐米各國では、高尚なクリームが盛に用ひられてゐます。入浴、洗面後、美顏クリームをお顏の地へ、よく塗込んで置くやうにすれば、皮膚を軟かにし、荒れを防ぎ、地膚を整へ、ツヤをよく、キメを好くし、濕潤を美しくするに偉大な効果があります。

(二)お化粧下 お化粧下として高尚なクリームの必要な事は、今更言ふまでもありません。長時間のお化粧の美しさを保つには是非無くてはならぬ美顏クリームを、お化粧用にお奬め申し上げます。

(三)新化粧 美顏クリームを下地に引いて粉おしろいをはき付ける新しい美しいお化粧法をお試し遊ばせ!!

美顏白粉、固煉美顏白粉、美顏ユーマー、白色美顏水、美顏水、美顏洗粉、美顏石鹸、美顏クリーム、肌色美顏水

發賣元 桃谷順天館

營業所 東京市日本橋區本町四丁目(電話本局二三〇・一六二六・一六二七番)
實驗所 東京市麹町區有樂町一丁目(電話新橋一六一三・二六三九・三六一四番)
營業所 大阪市西區靭南通二丁目(電話土佐堀六四七・六四八・南三一一二八番)

京城日報
第五版
(年中無休刊)
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介

京城日報

全鮮記者大會

朝鮮の統治が新しき方面に向つて其進轉を始めたるに際し、全鮮各新聞社は今日を以て其の代表者を京城に會し、各般の協議を遂げんとし、當局者亦此の機會に於いて將來の統治方針に就いて、懇篤に説明を與ふる手筈なりといふ。蓋し目下に於ける朝鮮人心の動搖は、併合以來始めて見る所にして、陰謀あり流言あり、不逞徒輩の暴擧妄動あり、全城を擧げて不安の裡に投ずること半年餘に過ぐ、而も此の動搖を致せる原因は頗る複雜にして、政治の不平、社會的不滿はいへば更なり、世界に瀰る惡風潮に浮沈し、又帝國に向つて好意を有せざる外國人の煽動に乘り、或は時代錯誤の愛土心に驅らる、等、千差萬別の色を含み、之を剖析するすら容易ならず、從つて一片の當事も民心に影響する意外に大にして、國家の威信恩澤を感孚する漸く薄からんとす、是實に朝鮮統治上重大の危機を含むものにあらずや。當局如何に善政を敷き德化を施さんとするも、先づ此の泉兀不安の念を根本的に拂去するにあらずんば、遂に功果を奏すべからざる也。思ふに各新聞社は獨自の主義主張あり、必ずしも其の轍を一にする能はずと雖も、日韓併合の大目的を貫徹し、東洋永遠の平和を維持せんとする根本方針に於ては、決して差違あることなし。其の代表者が一堂に鳩首して、善謀熟圖せんとする所のもの、亦唯局に處して最善を盡すの方法手段に外ならざるべし。吾人切に其の穩健切實の意見を鬪はし、國家社會に向つて顯著なる貢獻を爲すあらんことを望みて止まず。

吾人嚢に齋藤總督の訓示及び諭告を讀み、朝鮮統治の將來は、一に官民の一致協力に在ることを切言せられたるは、深く之を胸臆に刻したり。官民の一致協力なる套語は極めて陳腐にして、內地などに於いては殆ど其の權威を認められざるに至りしと雖も、朝鮮に在りては、今日實に活潑々たる生命と作用とを有するのたり。何となれば內地に於いては、たとひ官民一致協力の言語を高唱せずとも、事實の存在を認め得べきに反し、朝鮮に在りては官憲の保護あり指導あり、極言せば種々の干涉ありたるは事實なるも、禍根を殘にして、官民の一致協戮を缺きたるは甚だ寡なり。又人民側に就いていへば、依頼情願等卑屈なる動機に出でたる或種の行動ありたるを見るべきも、自主的の志を以て、官民の一致協力を圖りたることは亦稀有なりとせざるべからず。而も時勢の一變は、眞誠の官民協力を要求すること甚だ切にして、當局の亦大に襟を開き、握手を交換せんとするに至り、民間は固より之に應じて應分の力を致さんとするまでに進みたるは、國家のため洵に喜ぶべきの現象にして、此の風潮は飽まで之を助長せざるべからず。乃ち今回の記者大會に對して總督府が執る所の態度の如き、先此の事實を表現するものとして歡迎せざるべからず。又其新聞紙の社會の公器たり、社會の耳目たることは、今改めて之をいはず、此の利器の一致協力したる場合に於ける、其の攻防の強有力なる、何人も想像し得る所なるべし。吾人實に將來に於ける各社の活動に期待する所甚だ大なり。庶幾くは能く其の任務を完うするあらんことを。

物價對策

農相の説明

貴族院研究會にては六日午後二時より農商務部會開會、大河內理事外五十餘名出席、山本農相の物價調節意見を聽取したり農相は大體に於て政府は現下の情勢に於ては物價調節を切要とし其方針の下に調査熟慮中なりとの論旨にて約一時間半の説明演説を試みたるが其の要旨左の如し

我國の物價

は大正三年六月を基本とし米、薪炭、綿絲、綿布、木材等重なる生活必需品を綜合平均せば左の如き騰貴率を示し居れり

大正三年六月	一、〇〇
同四年同	〇、九六
同五年同	一、〇七
同六年同	一、四〇
同七年同	一、九五
同八年同	二、四〇

而して通貨は戰前の五億三千九百萬圓に比較せば同六年は六億餘萬圓、同七年は十一億四千萬圓以上、同八年は十五億二千萬圓に漸増し今日通貨が膨脹し居れるは否む可からざる事實なれば政府としては之が收縮の一方法として既に日本銀行の利子引上げを斷行したるが此の方面は余の職掌外なれば何等意見を述ぶるの自由を有せざれど一個の私見を述ぶれば通貨收縮は刻下の物價調節策に取り必要なるは無論の話にて實は其方法程度が問題たるのみ轉じて余の職責に關する物價調節に關する處置に就ては根本方針を

需要供給

の過不足なきに置きたり即ち外米の輸入税を撤廢して其輸出の増加を圖り一箇年間に於ける我在米總數量を六千萬石ならしめ以て本年の端境期に於て米の缺乏を來さざる樣にして其目的を達したり而して其輸入數量の増加を圖りしは之が一例にして將來に於ても同樣の方針を繼續すべきは説明する迄もなきが向下並に將來に於ける物價調節策として生活必需品の輸入輸出狀況を如何にすべきや砂糖の如きは一時非常の高價を告げしも目下は左程にも非ざること同樣、何れも物資は其の場合に依り一高一低あるは免る可からざる次第にて一律に之れが調節策を實行せんとするは餘程の考慮を要す之を例せば大小麥、澱粉等に對しても

輸出制限

を加ふ可しとの世論もあれど之れが實施に就ては利弊の相伴なふべきは自明なるのみならず石油、石炭、綿絲、木材等に就て之れが價格の調節を行ふの必要を見るも元より云ふ迄もなく或はあるは輸入税の廢減に就き何等かの手段を講ずるの必要あるは亦明かなれど前述の如く物資其物に依り又時の如何に依りて各々其價格に一高一低あり從つて輸入税の廢減にも夫々利弊相伴なふ可ければ政府に於ては目下折角攻究中なり云々(東京)

生別死別

服部硯月

第十九　後姿

井上の話に依ると小使が犯人でもなささうで、事實の眞相は更に五里霧中に彷徨してゐるのである

『では砥上の寃罪は依然として晴れないでせうか』

芳三郎は井上の話の終るのを聞いて力無げに斯う尋ねた。

『素より砥上さんは無實です。尤も初めより夫れに相違ありませんでしたけれど、何分反證が上らなかつたものでしたが、今度と云ふ今度は確實に無實と云ふ事が證據立てられました』

『でも今の小使が取つたのでないとしましたら、誰か他に嫌疑した者でも……』

『小使が取つたのではありませんが、重要なる關係者には相違ありません。これは未だ今朝の新聞にも報告してゐませんから、今の處私から申上ぐる譯には參りません、兎に角、今では砥上さんが本件に關係のな[illegible]丈けは私から斷言しても憚りません。』

『ありがたう御座います、貴郎かたから夫を聞けば、病人も嘸滿足致しませう』

『砥上さんは其後御病氣と承はりましたがどうですか』

『ありがたう御座います。出獄後も酷く寃罪を氣にして遂に心臟病になりまして、壽命も實は日夕に[illegible]つて居ります。所うお話し申し[illegible]てゐる留守さへ氣遣はれる位です。それで昨日もお宅[illegible]ひ致し、今朝もお宅から[illegible]、夫から此方へお跡を追つて參りました』

『さうでしたか、夫は失禮を致しました、して砥上さんは其處に御重症ですか、先日も三浦さんから、何でも砥上さんが御病人なんだから一日も早く眞の犯人を出して呉れろと大いにせつかれましたが……』

『三浦さんと被仰いますと？』

『此處の豫審判事です今度私の本事件に關係したのも三浦判事の尽付に依つたのです。砥上さんの人格から推しても決して斯路なんか受けられるやうな人ではないと確信しても反證が上らんから證力なく證據不十分として發訴したが、それにしても、どうも判事の方の思ひ遣ひじなく、之に附帶して他に犯罪者があるさうだと、其調査方針から初めの間の運動費まで皆三浦判事の配慮に成つたのです。尤も犯人の端緒がついてからは公然で、從て今度の尾道行なんか無論表沙汰です。右の樣な次第ですから全く三浦さんのお蔭なんで、私なんか唯三浦さんの手足となつた丈けです、今となつてはお話申しますが、日外砥上さんの出獄の時、差入屋で貴郎がの隣室にゐましたのも三浦さんの差金で私が伺つたので』

『さうでしたか、誰方か隣室においでのやうでしたが、貴郎でしたか』

『で、今も三浦さんと今迄の經過を話し、又今後の打合をした處なのです、結着の付くのも、もう一兩日の中でせう』

『何から何までありがたう御座います、其三浦さんとやらにどうか貴郎から宜敷く樣に御禮をお願ひ申します、お陰樣で助かりました』

『急ぎの用件と云ふのも、實はその砥上さんの件に關してですでは失敬します』御病人によろしく』

井上は言ひ棄て、裁判所の門を出で堀端に沿ひ總督廳の方に急いだ。

芳三郎は井上に續いて裁判所を出で、井上の後姿を見送り乍ら度となく心の中に感謝した。

刑事專門
辯護士 本木房吉
京城府黃金町三丁目二十番地（大阪ドラック東側小路入ル）
電話長二四一三番

新學期會員募集
勞働問題解決の解決は職工の能力增進にあり、本會は東京高等工業學校諸教授に請ひ、補習教育の普及工業に關する各種の講義録を發行し專門智識の普及に努め、今や優良職工の要求盛んにして職工教育の充實を圖るの時に際し、完備したる講義を公刊して工場及び技術員に薦む此際速に入會せられよ

機械講義
壹年卒業 ▲全部完結
工業物理　福田教授
工業數學　笠原教授
機械學　關口教授
發動機　關口教授
喞筒　堀口教官
機械製作法　田島教官
電氣工學　恒川教官
機械製圖　河合教授
金剛砂砥石　桐淵教官
機械工學　外川教官
瓦斯及酸素アセチレン熔接　高波技師

建築講義
壹年卒業 ▲全部完結
建築沿革　前田教授
日本家屋構造　吉田教官
西洋家屋構造　土居教授
建築材料　河津教授
鐵筋コンクリート　土屋教授
建築製圖　佐藤教官
規矩法　河邊教官
材料及構造强弱　楢教授
茶室及築庭　齋藤教官
社寺建築構造　同上

電氣工學講義
壹年卒業 ▲全部完結
一冊百八十頁挿圖多數

應用化學講義
壹年半卒業 ▲既刊拾五冊
一冊百五十餘頁 一ヶ月五十五錢
修身　內海高工教授
國民心得　關屋法學士
數學　笠原高工教授
物理　笠原高工教授
英語　芝田高工教授
無機化學　野田高工教授
有機化學　鈴木高工教授
化學工業　橋本高工教授
電氣化學　宮本高工教官
分析化學　柴田高工教授
化學工業常識　野田高工教官
化學工業機械　長竹高工教授
各科とも技術者は勿論低級の徒弟にもわかり易く、痒い處に手の屆く樣に懇篤に説明し、毎冊詳密なる圖面を惜し氣なく挿入す、之を工場の圖書室に備へ或は設計室の參考に供せば裨益多大なり
見本進呈 見本には機械講義、建築講義、電氣工學、應用化學の四種あり必ず希望のものを記して申込まるべし

申込所
東京小石川區表町一〇九
振替口座東京六一〇番
大日本工業學會
電話小石川 一〇四〇、二〇二三、二六〇一

朝鮮中等學校入學準備 訂正再版
豫習國語
定價六十錢 送料六錢
本書は朝鮮に於ける小學校普通學校卒業生にして進んで內地各中等學校に入學せんとする者の爲めに編纂したり
◎本書編纂に關する參考資料
◎朝鮮小學校六年級國語教科用書十一卷及十二卷
◎本書は大正八年度入學迄の入學試驗問題
◎朝鮮に於ける特色の準備の爲め實力を増加せしめん爲めに國語科書十一卷十二卷の各科の單語、成語、語句を摘出してこれが訓讀及解釋を附したり
◎特に必要と認めたる文及語句は之を摘出して解釋を附したり
◎全部これを網羅せり
◎朝鮮に於ける中等學校の入學試驗問題を大正八年度に至る迄入學試驗問題に於ける答案を附したり
◎姉妹篇 算術は拾月末出版の筈
京城本町二丁目
振替京城壹壹五
日韓書房

朝鮮事情講演會
東亞經濟會主催の下に來る十一月初旬東京及び大阪等の內地の大部會に於て朝鮮事情講演會を開催可仕候に付ては何卒倍舊の御贊助相仰ぎ度偏に奉希上候　敬具
追而此の機會を利用し內地へ各種の御紹介を望まるゝ方は左記本會事務所まで大至急御申込相成度此段申添へ候也
京城府明治町一丁目
東亞經濟會
常務理事 板橋菊松

一ヶ年卒業
實業講習錄
時代は青年諸君の覺醒を要求してやまず。來れ！來つて本會に學べ
會員大募集
必讀せよ
小學卒業生
中學卒業生
工場員
銀行員
會社員
總裁 大隈侯
副總裁 澁澤男
講習科目
▼經濟學 ▼商業通論 ▼商業各論 ▼工業通論 ▼商業簿記 ▼銀行簿記 ▼工業簿記 ▼商業英語 ▼商業作文 ▼商業數學 ▼商品と地理 ▼化學工業 ▼商店實務 ▼工場實務 ▼實用習字 ▼珠算 ▼新聞記事の讀み方 ▼商業法 ▼科學と衛生
特色大
講義は平易
卒業は早し
講師は優秀
講義は親切
學科の精選
獎學金提供
特待券給與
見本 「講習錄見本入用」と葉書で御申込あれば直ちに……無代進呈致します。
會費 毎月二回發行 一ヶ月八拾錢 三ヶ月貳圓拾錢 六ヶ月四圓貳拾錢 一ヶ年七圓八拾錢
東京 京橋區南鞘町 實業之日本社內
帝國實業講習會
振替口座東京四〇一六一番

朝鮮空前の模範的詳密大地圖出づ
大正八年八月
最新 里程入 朝鮮大地圖
▲縮尺七十萬分ノ一縮圖
▲縱五尺二寸 橫二尺六寸
▲折圖定價三圓 特價二圓五十錢 送料十八錢
▲軸製定價四圓五十錢 特價四圓 送料三十六錢
里程入の詳密なる朝鮮大地圖の刊行を翹望せらるゝや久し然して本圖は此要望を充さんが爲數年苦心の結果刊行せられたり既刊のものは其當局の必要に應じ編纂せられ道路、遞送等の一部に精細にして全般に亘り詳細ならず一般の不便尠からざるを以て本圖は是等の不便を除き最も便利に最も正確に使用者の顧問者たらしめんが爲め總督府の朝鮮道路全圖、遞信局の遞信地圖、陸軍測量部の五萬分一圖等各圖の粹を拔き短を補ひ漸く完成せるを以て其詳密正確なるは言を俟たず加ふるに朝鮮內各地郵便送達所要日數表、內地、滿洲及支那主要地間同日數表、乘合自働車營業許可線路調府郡島名稱位置一覽長距離電話通話區域等を掲載し使用者の便に供へたり諸官廳、學校銀行、會社、大商店、俱樂部、旅館等必備の至要圖なり
發行元 京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七三番
特約 京城日報代理部、巖松堂、ウツボヤ 釜山大阪屋號、大邱玉村書店、大田鈴木書店、平壤脇坂文鮮堂

新學期開始
日本一の中學講義
模範中學講義錄
此際入會者に內容各種特典あり▲見本會則申込次第無代進呈
東京神田三崎町三（電番町五一七四）
大日本模範中學會

最新刊
工學博士 玉木辨太郎先生閱 工學士 松川雄三先生著
誰にもわかる電氣の話
▲四六版四百頁挿畫入 ▲定價金二圓五十錢送料十二錢
▲寫眞版挿繪二百個
あなたは電燈が何うしてつくか電車が何うして動くか其他電氣の力を藉りて働く機械が何んな理由で活動するか御存じですかそして電氣の應用が最近著しく進歩してゐるのを御存じですか。今迄の電氣の著書はたゞ初步の智識が無くては理解することが出來ませんでしたが本書はそれらの點を根本から改善し且つ最近の新發見新發明を繪入りで極くわかり易く解いてありますから何人でも一度で了解することが出來ますそして實務家教育家學生諸君の參考書としても是非必要な物です
好評再版
文學博士 姉崎正治先生著
宗教生活と社會問題
四六版上製美本 定價金一圓十錢 送料六錢
最近の思想問題を宗教上より觀察し又宗教との關係を述べ宗教は如何にこれを解決すべきかを論ず
東京神田區表猿樂町十
振替口座東京五九七番
通俗大學會

最新刊
書名　著者　定價
朝鮮滿洲社編 西伯利亞一班 定價三圓五十錢 送料十[illegible]
商法原理 第一 寺尾元彥
小學校教材 年表 今關天彭
菊池幽芳 須磨子 定價一圓五十錢 送料八錢
ヘツソリー 四世坪內逍遙
株式取引所 丹羽賢
服部北溟著 子供の性質
中島紀念論文集 決議會
契約制式大全 藤井正司
テカルト方法論 落合太郎
大阪朝鮮 朝鮮大地圖
特價二圓五十錢
イボタの蟲 中戶川吉二
雜草の研究 共利用 牧野
京城本町一丁目 大阪屋號
振替京城二五七三

債券
關東都督府認可 公債債券月賦販賣
大連市西通二丁目二十一番地
株式會社 大連債券
電話長一五三〇番 振替大連一二三
勸業債券高價買入 營業案內無代進呈

京日案內

店員入用 希望者至急來談あれ 京城明治町二丁目 木村

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術[illegible]

コレラ豫防藥 クレオソート丸 新荷着 京城旭町一 淺野[illegible]

特製五百粒入金壹圓 京城本町三丁目 長電話二四八二 但馬[illegible]

柳行李革鞄專[illegible]

乳母入用 京城太平通二丁目 電話六九八番 更科支[illegible]

店員入用 經驗アル者充分優遇 黃金町一丁目 電話二五一八 安藤[illegible]

譲店 本町目拔の場所 但居拔の儘 （姓名在社）

店員入用 希望者は來店 本町二ノ一〇番地 宮林支商店

社員招聘 有給 本人來談又は履歷書送附あれ 京城黃金町一ノ一八五 蓬萊生命支部

女子原簿探 高給 高等女卒業者 京城南大門通 丁子屋

古本熱心高價買入 是非御試驗を乞ふ 電話三二九五番

申込後中途掲載中止は料金不申受 六回以上の申込は特に割引 照會は往復端書に非ざれば回答せず
普通七十錢一回前金

鐵道罷業は大失敗に終れり
秩序を維持せる英國民

今回の鐵道罷業の全般に亘り之を概説するは時未だ早きに過ぐる嫌ひあるも政府を窮地に陷れんとする企圖たりし限りに於ては大失敗なりしこと既に明白なり 鐵道從業員は罷業九日にして無益の罷業手當金二十萬磅を費したるのみならず曾て一度も國民生活を危地に陷らしむるに成功せざりき 其失敗は主として二個の原因に由るものにして一は政府の機宜を得たる組織を以て緊急處置を採りたる事 二は公衆が勇敢に一時の不便を忍びたる事なり 突然作業を停止したる其時より既に食料品の供給は確實に保障されたり 大都市への牛乳其他腐敗し易き物品の配給に就ては當局者は大に苦心を費せり 郵便物は少々停滯を見たるに過ぎず 新聞は平素の如く配達され必要なる旅行は總て自動車に依つて行はれ而して一部の列車運轉は主として素人に依つて操縱されたり 罷業中公衆の態度は稱讃に餘りあり不便を忍び秩序を維持せんとしたる決心に就ては一點非議の餘地なし 彼等公衆は其秩序維持のため有力なる衞隊を組織し特に罷業の渦中に卷込まれざらんことを努めたり 秩序の維持に就ては各勞働組合並に鐵道從業員も亦大いに稱揚せざるべからず 彼等は極力怠業を妨げたり 前週中一發の銃聲をも聞かず何處にも死者、重傷者又は掠奪等の事件もなし 形勢は重大なるも英國を以て革命の機熟したる土地なりと夢想したる者をして失望せしめたることは明かなり(倫敦電報)

全鐵道運轉開始

英國に於ける全鐵道は七日より運轉を開始すべし(倫敦電報)

獨逸再封鎖抗議
波羅的沿海州撤兵問題

獨逸政府は波羅的沿海州地方にあるフオン、デル、ゴルツ將軍が撤兵を肯ぜざるより遂に『若し即時撤兵せざるにおいては獨逸國民は饑餓に陷るべし』との旨を以て彼等の良心に訴へたり 又獨逸政府は同問題に關し既に波羅的軍隊に對する軍需品、食料及び給料の送附を停止し且ゴルツ將軍を更迭するに決したる旨發表し同時に聯合國が再封鎖を以て威嚇する事に對し抗議し聯合國側及び獨逸側より委員を任命し混成委員會を組織して事實の眞相を調査せしめ必要手段を執らしめん事を提議したり(倫敦電報)

佛首相聯盟提議

佛國下院は佛國政府が米國大統領ウイルソン氏と協力して米國の講和條約批准後即刻華盛頓に第一回國際聯盟會議を召集し世界の一般的武裝解除に到達すべき方法を審議せんことを要求する決議案を通過したり 佛國首相クレマンソー氏は英國首相ロイド・ジョージ氏並に米國講和委員ハウス大佐に宛て來る十一月華盛頓に於て米國大統領ウイルソン氏議長の下に第一回國際聯盟會議を開催せんことを懇請せる書狀を發したり(巴里電報)

講和批准案提議

佛國上院は講和條約批准案を九日提議す可し(巴里電報)

土耳其内閣成立

土耳其新内閣成れり首相はアリサバシヤ氏なり(倫敦電報)

岑擁立運動盛ん

岑春煊氏の南方代表擁立運動盛んなり(上海電報)

主要銀行利上

日銀利上に鑑み三井三菱其他重なる銀行は當座貸越利率を二厘引上げたり(東京電報)

佛國大使入城

本邦駐在佛國大使バプスト氏一行は支那よりの歸途九日午後七時二十五分南大門驛着列車にて入城朝鮮ホテルに投宿せり

唐氏辭表魂膽
恐らく辭表撤回　軍政府慰留

南北和平會議は南方總代表唐紹儀氏の辭表提出問題の爲め荏苒未だ開會の運びに至らざれども所謂唐氏の辭意は案外強固にあらず 唐氏と北方代表との間には和議の問題に付既に打合せ濟みなりとの説すらあり今や廣東軍政府其他南方有力者、勸告あるに於ては唐氏の辭意を飜さんこと左程困難ならずと信ぜらる而して上海電報に依れば廣東軍政府は唐氏の辭表を却下し唐氏より辭表と共に送附し來れる總代表の印綬は再び之を唐氏に返還し又廣東國會も唐氏に對し慰留の電報を發せりとの事なるを以て遠からず唐氏は其の辭表を撤回するに至るべしと觀測さる

唐王意思疏通

信ずべき筋に達せる上海電報に依れば少くも唐王兩總代表間には和議再開に付既に意志の疏通あるもの〻如く北方側有力者は今回の和平會議は必ず成功すべしと確信し其の理由ありと語れりと云ふ 又唐氏が北京政府に對し辭職理由中に『唐紹儀自身及び南方各代表は均しく和議の條件に重きを置き北方の代表如何に重きを置かず從つて北京政府に對し北方總代表の更迭を要求し其の交換條件として和議の内容に付讓歩すべしとの議には左袒するを得ず』云々と聲明せるより見るも唐王兩氏の間には既に默契成立せりと見ざるべからず

伍廷芳態度

然らば唐氏が辭表を提出せる眞意如何と云ふに這は和議再開に南方各派の信任を問はんとするに出たるものにして泡好くば此際南方各派の一致を計らむとするものなるべし 蓋し岑春煊氏以下政學會一派は和議再開には始めより賛成なるも最近動もすれば總代表たる唐氏を蔑視し直接北方と意見の交換を行はんとし此程徐大總統の特使として上海に赴きたる許世英氏の如きは同地に於て政學會有力者と會見し和議の條件に付協議せりと云ふ此種非立憲の行爲に對し伍廷芳氏以下舊交通一派は默らず感情を害し政學會に對し反對的態度を支持するに至れる等の事情あり唐氏が和議再開に先だち如上南方二大黨派の和解を計らむとするは至極尤もの次第にして要するに唐氏今回の辭表提出は和議を開始し再び責任を以て北方總代表と折衝するに至る迄の一段梯と見るべき筋のものにして之を以て和議再開運動の頓挫と見るは當らずと觀ぜらる(北京)

海軍大講演會（三面記事參照）
(上)矢持大尉(下)福田大尉

全鮮商議聯合會
第一日午後＝當局の臨席＝朝鮮取引所法の討議

(夕刊續き)九日午後二時より全鮮商議聯合會の續會を開き京城、元山、群山、の提出に係る第二號議案たる開墾助成法を朝鮮に適用するか又は同樣の制令を朝鮮に發布せらるゝ樣當局に要望する件の討議に入り京城大村氏提案理由の説明をなし釜山花輪氏食糧問題上より朝鮮開墾助成の要を述べ更に京城大村氏は本案中に群山提案たる

開墾事業に關する施設又は適當の急施方を當局に要望の件を含みて之を討議せん事を望み且佐藤氏は提出案の要旨は當局の開墾に關する大方針を知るに在り此の意味に於て當局の方針を聽き度きものなり議場に於て之を了せられたしと述ぶ此の時未だ當局者の出席なく鮮銀側より尾石調査課長の來席せるのみ開墾助成補給率に就て鎭南浦馬場氏木浦山本氏との間に二三應答あり釜山花輪氏は本案の字句の修正を提議し平壤大橋氏議事の進行上字句の修正等は聯合會長を信頼して之に一任することゝし議長は之を滿場に諮りて異議なく原案可決

▲第三號議案 取引所法を速かに發布せらるゝ樣當局に要望の件(京城、釜山、群山提出)の討議に移り京城釜山案は先づ取引所法の發布を望めるに群山案は既設仁川米豆取引所の

許可條件に準じて許可を望めるの相違あり釜山花輪氏先づ取引所令の發布は其設立に至る權能を得る所以なりと論じ特別法の必要を説く群山谷垣氏先づ不取敢仁川取引所に準じて急設を望む時に西村殖産局長牛田商工課長臨席し議場何となく活氣を帶來り偶委員會にて整理せる各會議所議案の配合按排宜しからざるを云ふ者あり釜山水野氏の如き直ちに之に同意し委員會の整理案は之を認めずと叫び仁川稻田氏之に反對し議場騷然たらんとせし此時群山谷垣氏動議して本案に對する當局の意見を聞かん事を望み釜山花輪氏亦之に賛す西村殖産局長は本件は目下研究中に屬し之を許可すとなれば取引所令發布後に於てすべく其以前には許可せざるべき方針なりと述べ更に群山谷垣氏の調査研究は推捗の程度如何の問に對し本件は假令三年以前よりの懸案なりと云ふも要するに其可否に就ては今尚研究中にて目今此以上に説明する能はずと答へ此時一時休憩し其間に西村殖産局長は大要左の講演をなせり

代表者招待

全鮮商業會議所聯合會出席者の爲め左の日割を以て夫々招宴あるべしと云ふ
▲十三日夕殖銀▲十四日齋藤總督▲十四日夕鮮銀▲十五日東拓▲十五日夕鮮銀

西村殖産局長は大要左

今回全鮮商業會議所聯合會を開催せられ此の機會に於て各位に面するの光榮を得たるを欣快とする所なり余は總督と共に來任し誠に不才を以て謬つて殖産局に奉職す願くば今後隔意なき御親交を乞ふ尚會頭よりの何か御挨拶を申上る樣との事なれば一言所見を開陳せんに朝鮮の經濟界は近來内地の財界好況に伴ひ進歩向上の途にあり之を二三の數字に徵するも即ち八年初頭より九月末日に至る會社設立計畫資本額は三千百萬圓之の拂込額七百八十萬圓の多きに上り之を昨年同期に比するに計畫資本額に於て二千百萬圓拂込額に於て五百萬圓の増加を示せり更に銀行の預金貸出額を見るに本年八月末日に於て預金高一億六百萬圓貸出高に於て一億七千四百萬圓に達し昨年同期に比し預金高に於て三千二百萬圓貸出高に於て八千九百萬圓の増加を示せり又八年一月より九月に至る輸移出高を見るに輸移入高一億五千四百萬圓輸移出高一億九千五百萬圓に達する之等二三の數字に依るも如何に近來朝鮮財界が活躍せるかを窺知するに難からず然し何人も之を西哲ソクラテスの言へる如く晴天の後に必ず風雨あり歡樂極まつて哀情生ずる警に洩れず經濟界の盛況も時間的に長期に亙るか地方的に局域に亙るか其の長短は之を問はず必ずや相當の反動の襲來は免れざるべし故を以て現時の好調に處して有頂天となることなく宜しく失意泰然得意淡然たるの覺悟を要すべく時に當つて屈伸力を養成し置かずんば成程朝鮮經濟界は好況なりと云ふも其貿易の内容を見れば輸移出品も輸移入品も共に大體に於て鑛石、石炭、粟等の如き原料品にて人智の精妙を盡くせる加工品とては甚だ少なきに見ても朝鮮の産業状況は未だ幼稚なるを免れず今後之が開發は各方面に積極的施設の要あるべく殊に各位の如き各道に於ける各方面の有爲者に待つ所多し願くば各位に於ては益々地方當業者の大勢に順應し産業會議所本來の使命に鑑み産業開發に盡瘁されんことを而して今後は可成的各位と相會するの機を得て相提携し朝鮮に於ける産業行政の大勢を誤らざらん事を期す時に机上の空案に拘泥し地方實際状況に疎なる傾向を生ずるなきを保せず此點最も恐れをなす所なり從つて公私總ての機會に於て地方實際問題に就きては一日の長否寧ろ百日の長たる各位と靈犀一點相通ずるものあらん事を希望す次に内鮮人の關係に就ては動搖あり時に排日的の傾向なきにあらず例へば鮮人のみに因る會社設立出願の如き必しも惡からざるも國と日韓併合の根本義に鑑み協力一致するの考を持ちたきものなり要するに朝鮮統治の事は官民一致以て陛下の聖旨に答へ奉る所なかるべからず聊か所感を述べて御挨拶に代ふる次第なり

終りて會議に入り更に元山佐藤氏の動議せる治水の方針に關し西村殖産局長は答へて曰く本件に就ては余の説明は或は多少脱線を保し難きも治水の事は實に朝鮮に於ける大問題なり從來治水の要は山林の造成に始まり山ありて後の川なりとの傾向ありたりとの話も聞き及べるが實際治水は餘り手が屆いて居らず山の寺から以前に

河川汎濫の

被害ありたりと云ふ依つて思ふに一面大いに山に努力すると同時に川の方面にも力を致すの要あるは勿論なり要するに各其程度問題なり先づ河川の水系に就きて根本的調査をなし堤防工事の如き應急工事にしても工事其物は應急工事にて可なりとするも其工事をなす箇所に於ては永久的施設ならざれば不可なり治水事業は大正五年以降毎年四萬圓宛計上しあるも之にては十三道の治水工事は約二十二三年の長年月を要することゝなるを以て向來定なる來年度に於ては其年數を約半減したき豫算を計上せんとし出來る丈けの努力をなさんとしつゝあり次に平壤大橋氏は四十一年頃伊藤統監の在世當時伊藤侯より朝鮮統治は

官民一致の要を語ら

れたること及び當時伊藤侯は兩三年にして五十萬人の内地人を移住せしめたしと言はれたるに今尚内地人三十萬人に過ぎずとし一場の追懷談を試み次いで第四號議案たる朝鮮に綜合大學及各種専門學校を設立する爲め中等高等教育機關の擴張に對し下賜の御沙汰ありたる御内帑金の如きは朝鮮にも均霑する樣設計らはれたきことを當局に要望の件を討議し釜山花輪氏より御下賜の性質は充分に了承せざるが元金に對する利金を以て施設の設に充てらるべきかの質議あり右に對し西村殖産局長は本案に對し異議を述ぶるに非らざれ共余の拜承せる範圍にては

御下賜金は

高等教育機關増設のこと天聽に達し其の助成金の意味に於て御下賜ありたるものにて其儘高等教育機關設備に使途さるゝものにて利金によるにあらず且つ之は既に一定の施設の下に御下賜ありたるもの故今更之れを動きて朝鮮の教育機關に均霑せんは或は出來難き事にはあらざるかと思考すと感想的に述ぶる所ありたり終りて滿場一致原案可決午後五時散會せり

人事消息

▲片山滿鐵理事　九日來入城朝鮮ホテルへ▲佐藤政次郎氏(平北技師)　九日夜入城巴城館へ▲武井宗十郎氏(古川塔洞鑛業所長)九日夜入城ホテルへ▲吉田英三郎氏(東拓支店配人)九日午前九時二十分發列車にて義州へ十二日頃歸城の豫定

島瞰錄

▲務局事務官丸山鶴吉君は福山中學校時代から俊才の譽高く高校を首席で卒業後一高を經て帝大を優等で出た▲現學習院長北條時敬君大いに見る處あり愛娘を同君に嫁せしめたが丸山君岳父時敬君より頭が禿てゐるので大いに納まり返り頭にかけては舅より偉いさと威張つたものである▲同君が警察官として壯士手腕を認められたのは例の赤旗事件の際で警視廳方面監察として任意に其の斬刀を振つたものだ▲此の後麹町麹町十二階の私娼撲滅計畫を立て忽ちにして一掃した事實は今も世人の膾に新なるところ▲是で任俠に富み郷里の後進の爲め無けなしのお資を捨てるなぞ血も涙もあるから面白い或る人の噂▲▲一昨日の釣の話序にもう一つ▲高級副官平澤中佐は『一竿不釣魚』と細い釣竿『江山風月』と刻した釣竿を愛藏してるだけに釣には頗る巧で或る時の如きは一時間に百餘尾も銀鱗を夕日に輝かせた事もある▲ところが運の悪い時には一尾も釣れない事があるので今日は萬里の鍛を釣つて來た』と云ふのがいつの間にか覺ねたと見ゑ▲坊ちやん阿父さんの釣から歸る姿を見ると他處『阿父さん今日も鍛を釣つて來たの?』

海軍大講演會

今十日も引續き午後四時より若草町西本願寺に於て福田大尉の潜水艦に對する講演會開催、一般諸君の來聽を歡迎す

主催　京城日報社　每日申報社

教授ノ方法 ハ教科書ト參考書ト實物トヲ對照シ百聞一見ニ若カズノ教授法ヲ採リ學術ノ講議ト實習ト自ラ進メ實地運轉ヲ新式自動車ニテ行ヒ…

規則書 ハ申込次第無代進呈ス

東京自動車學校
京城講習所
京城府黄金町三丁目(電話七一八番)
振替口座京城八番

京城ニ
自動車講習所開設
十月十五日開始
二ケ月卒業
▼全學資金百三十二圓(納入スレバ何人モ入學ガ出來ル)
▼此學資金ハ内地ニ遊學スル旅費ニ過ギヌ

精米麥機　人力
詳細圖入説明書は申込次第送呈
製造元　大阪西區市岡町　東亞物産社

購買　朝鮮總督府遞信局
詳細十月十日ノ本府官報ニ在リ

拂下公告
一、活字七百五十貫外一點
詳細ハ本月十日發行ノ朝鮮總督府官報及當部門前ニ掲示アリ
朝鮮憲兵隊司令部

一、鐵府拂下入札　詳細ハ十月十日ノ朝鮮官報ニアリ　京城郵便局

創業明治卅貳年
新たに開業の御方又自轉車御營業の方ハ（意匠登錄）
東京製自轉車に依て絶大なる信用を博し交通機關の公益を計り被下度候
自轉車部
杉野商店商會
東京神田末廣町
電話下谷八五一一番
振替東京四八七七番
郵便私書函神田四拾四番
C.A."DAIMILLION"TOKYO

苦心改良の結果
品質優良價格低廉
蒲團綿
富士(眞なし)　鷹(眞なし)
日出、松、竹、梅、天、地、人
京城府黄金町二丁目
朝鮮製綿株式會社

在庫品豊富ニ有之候得バ多少ニ不拘御用命被下度候
チルド車輪
WF
大阪市南區難波小田町
福岡鐵工所
電話西四一九〇六二六八一七

優等賞受領御披露
謹啓　秋冷之候各位益々御清榮奉慶賀候陳ば今回京畿道第二回釀造品品評會開催相成候處弊店釀造醬油金印は幸に優等賞を得候是全く各位の深甚なる御愛顧の賜と奉感謝候就ては今後一層努力勉勵可仕候間倍舊之御引立の程伏而御奉懇願候
大正八年十月九日
京城本町三丁目
金印醬油釀造元
田中支店
電話七六四番

模造品續出す御注意
オキシパサー
本器は科學界の泰斗マイケルフアラデー氏の發明せる原理に係りダイヤマグチズム大氣中の酸素を利用して人體に應用し使用後直ちに效あり
脈急絶喘息等の疾病を整調し强壯の效ある根本的療法にて特有の病者に效あり
効力永久にして薬品等を使用する費用を省き便利に且危險なく何人も容易に使用し得る
肺病心臟病…腦神經衰弱病…
本器の效力卓絶なると異常なる大發展とを羨望し近時幾多の模造品續出せり效力永久にして的確なる眞正の本器に御注意あらんことを切望す
定價金參拾九圓
特約店　酒本高明商店
京城南山町二ノ廿七

潜水艦は日本…
大阪株式
下關期米
東京現株

馬事思想の宣傳（三）

蘭谷牧馬場を視察して　宮地師團副官の談

洗浦驛より蘭谷牧場まで

（二）內地產馬の六七頭の騎乘を見せられた馬が良いだけに其の歩度

起揚の姿勢 等乖誕三尺のものが多い我國の將校が少くも總て是位のものを繁殖するの丈に誰歩するのは何時だらうと嘆息せしめた（三）放馬の狀態は五六十頭の一群が二名の馬夫に連られて渺茫たる平原を草をあさり〳〵前進するのであるが就中二十餘頭の仔馬が母馬に附いて無邪氣に馳驅する態は更により多くの興趣を唆らしめる。

母馬を間違 へぬものだと云へば過日二頭の母馬が仔馬を相違へ其儘終日遊んだこの事であつた、放牧の狀態中最も面白いのは彼等が集團を互ひに維持するのである傍にある馬夫は唯外來の危險を豫防するに過ぎない若放任して置けば彼等の中悍威あり且優秀なる者が常に先頭に立ち

進路を選び 他は無意味に隨從する計りである禽獸蟲魚總て此風がある民族自決も出來て居る王者も此中に居る、嬉がさして何等の不平不滿なく無念無想である、是に比ぶれば人間が一番厄介である（四）牧場總體の地形及び諸建築物の內容を一巡した之を內地既設の牧馬場に比すれば

規模の宏大 さは云へぬが朝鮮に於ける官營初度の試みとしては能くこれ迄に仕上たものである假初代金の決定よりの編成等恐らく幾多の難關もあつたらう聞く所に依れば大正五年八月より着手して六年度を以て第一年とした爾後當分の間每年約二萬圓を支出する豫算たこの事である出發に際して記念が出た『蘭谷や紅葉銀泉駒の群れ』ご駄句を書きなぐつたが全く實情實感である。以上にて見學は終つたそして午前十一時各牧場馬の提供を得て歸途に就いた僧此牧場が

何故に蒙古 馬を基幹こしたか牛產馬の風改良後に於ける馬匹の使途又は繁殖に要する同科の耕作等專門に關する事は詠村獸醫部長より話されるであらうから之を略するが兎も角自分は帝國の將來に鑑み總督府の當局者が之れ丈けの經營を斷行せられたる苦心に感謝し就中以任總督府野口技師の苦衷に敬意を挪ひ且牧場在任の職員諸君が

都會を離れ た草深き別世界に居住し敎育の爲こは云ひながら最愛の子女を他所に預け日夜孜々として天職に邁進せらるゝに感激し深く之れを世間に紹介して其功績を唱導するは吾人の責務也こ信ずるのである之れこ同時に猶馬事に關係ある者は勿論此方面に旅行の機會ある人は一歩を曲げて之れが見學を實施せられ度いものである。

蘭谷牧場の蒙古種馬

支那の旅を終へて

駐日佛大使バブスト氏入城

可愛い令孃

ニコールさんと家庭敎師と夫人同伴にて

駐日佛國大使バブスト氏は支那漫遊の旅を終つて歸任の途次九日夜南大門驛着入城した令孃ニコールさんと其家庭敎師オクーン夫人も同伴長い旅の疲れも見せず極めて

愉快な面持 ちで出迎への記者を引見し『窓から眺めた朝鮮は唯至る處よく耕されてあるご思ひます愁うして旅行も安樂に出來る事は何よりも愉快な事です』ご頗る愛想がよい支那の旅行は去月二十五日上海に上陸してから揚子江に溯り北上北京に出て京奉線經由歸京する途であるご大使は黑のモーニングに黑地に斜の縞の入つたネクタイを結び黑い絹手袋こいふ服裝寧措言葉遣ひに至るまで

頗る上品な 好紳士で佛蘭西式に刈込んだ半白の顎髯を輕く動かしながら朝鮮事件の感想に就ては『最早總ては平靜に復した筈では無いか、朝鮮人も新總督の新政治に期待を持つて居る譯ではないか、如何です』こ却つて事情を質問し旅行中の感想こしても只『何事もよく整頓して居るこ思ふ』こて多くを語らず十二三の可愛盛りの令孃は家庭敎師を相手に旅行中は作文や編物に餘念が無い汽車が

南大門驛に 到着するこ工藤京畿道知事、ガロアー京城駐在佛領事等を始め天主敎僧侶其他の出迎へを受け一行は自動車で秋雨夢の如く街燈に濺ぐ南大門通りを朝鮮ホテルへご向つた

聽衆熱心に質問

趣味ある兩海軍大尉の大講演

我社主催講演會第一日の盛況

海思想普及の爲め特に本社が矢持福田兩海軍大尉に乞ふて開催した海軍大講演會は九日午後二時半から若草町西本願寺別院に於て開かれたが定刻前から詳々ご詰めかけた千餘名の聽衆は左しもに廣い會場も隅から隅まで充滿し爪も立たぬ程の賑ひ七時から庭にまで溢れて居た。定刻に至るや鎭海要港部參謀矢持大尉は

黑の海軍服 に金色燦爛たる參謀肩章を緩く波打たせ胸には、幾個の勳章略綬を掛け徐ろに演壇に現はれる、背後の壁には歐洲戰役に於ける帝國海軍行動圖の大きなのを二通り懸け連ね其橫手には潜水艦の解部圖が掲げられて居た、之れこそ今日の兩大尉の講演を更に實地に活躍せしむる目的の爲めである。矢持大尉は聽衆の拍手に迎へられて先づ今回の歐洲大戰亂の劈頭より說起し帝國海軍が參戰するに至りし當初より遂に印度洋太平洋の警備は勿論南米の沿岸地中海の輸送警衛に迄任じ列國より多大の

感謝と畏敬 を博するに至りて其間の策戰行動及び勞苦を地圖を指示して詳細說明し更に大和魂の根本養成及び獨逸魂や獨逸に對する研究等を說き幾多の生きたる實例、未だ世人の知らざる戰爭の裡面に蟠まる新事實等を語り最後を獨逸の敗因に結んで降壇したのは同四時二十分、續いて二時に亙る大講演であつた。四時半からは仁川碇泊中の潜水艦第二十七號乘組將校福田大尉が瀟洒な海軍通常服の姿で演壇に立つた、聽衆は刻一刻に增して會場の內外

立錐の餘地 もなく其數二千こ註せらる。盛況『潜水艦に關する一般講演』の演題下に潜艦發達の歷史及び今回の戰役に於ける活動、之が對應策の研究其他に就ての趣味ある有益の講演を明晰な言辭で一々圖面を指示して反覆說明したので聽衆は恰も實地に潜艦を見學する以上の興味を以て一時間半以上の講演を鳴を鎭めて熱心に傾聽して居た、尙聽衆の質問をも許し喝采裡に講演が終つたのは午後六時過ぎ、十日は今日聽き漏れの聽衆の遺憾を思ひ午後四時から同一場所に於いて開催の筈である

數萬の人波

仁川埠頭を埋めた

本社主催潜水艦觀覽第二日

仁川へ仁川へ　列車は雖も立たぬ大混雜

全世界を威嚇した獨逸海軍の潜水艦が大戰中の狂暴を知らぬ顏に赤く錆た哀れな殘骸を仁川埠頭に橫たへて帝國臣民の縱覽に供する第二日の九日は第一日に增した大雜沓であつた、我が社主催潜水艦觀覽の仁川行きは秋晴れの好季節であるだけに

非常の盛況 で前日來本社の各販賣店で取扱つた割引の仁川行き乘車券は無慮二千枚を超した有樣である、午前八時五十分南大門驛の列車も十時四十分の列車も鈴生りの滿員で驛頭は一方ならぬ雜沓を極めた、列車內は各等共立錐の餘地なく昇降口に腰を下して仁川まで一こ我慢だこ云つてる人々もあつた、杻峴驛に着くご半數は下車してゾロ〳〵と穴門から築港に向つたが半數は仁川驛へ廻つたので大分雜沓した築港に繫留された潜水艦は早朝から淸掃され見物の人達を待つてゐた午前十時縱覽の許されるこ共に艦の入口へ

人雪崩を打 つたが間もなく整理されて二列の人垣が長く〳〵連なつた斯て一人〳〵艦上の人こなつたが何れも好奇の眸を輝かさぬものはない。艦側の說明を聞いた潜望鏡に感心した上に更に艦內に入るこ精巧な機關の一つ〳〵に感心してしまふ、艦尾の機關室から上つて來た人は此驚新科學の結晶こも云ふべき潜水艦を今更の樣に見返つて『成程』と肯いてゐた。港には學生團臨が增加したので一層の大混雜こなしもに廣い仁川築港の岸壁も人で埋まり

午後四時迄 は群集で人波を打つてゐた午後は英國副領事其の他官民多數の觀覽があつた係員に聞くご『八日は四千人弱で九日は四千を越したでせう』こ云ふ之は潜水艦內に入つて觀覽した人數で岸壁に立つた人は數萬であつた、潜水艦の一兵曹は語る『何しろ艦內が狹いので諸君に充分見せられないのが殘念です其上に入艦人數が多いので說明も行屆かぬ次第です』……仁川出發は十一日早朝

潜水艦觀覽の第二日（仁川埠頭）

三浦丸の大難破

乘客一名行方不明となる

四日雄基を發したる三浦丸は六日大良化にて海嘯の襲來を受け錨綱を切られ陸地に押し上られたるが此騷ぎに船長戶川氏及び運轉手等は負傷し乘客中の子供一人不明となれり同船は荷物六十六個郵便物四十九個を積居たるが郵便物十個不明となれり元山より越後丸急行救助に向ふ船體破損箇所未だ不明（元山特電）

電車に轢かる

被害者は氏名不詳の鮮人

九日午前七時三十分頃龍山發東大門行電車百二十五號が南大門通り一丁目五番地先を進行中住所氏名不詳推定年齡六十位の鮮婦人が該電車の前を橫切らんこするより運轉手は警鈴を鳴らし非常ブレーキを掛けたるも餘り近距離なりし爲め遂に制止する能はず轢き殺すに至れり傷部は右腕骨折及び腰部にて即死したる騷ぎに直ちに鍾路署より警官醫師出張檢視したるが被害者住所氏名判明せず電車課及び警察署に於て目下取調中なり

子供の好く活動寫眞は家庭劇が一番

次ぎは冒險物と喜劇　敎育映畫は受が惡い

シカゴプレーヤーグラウンドのジエンキンス博士は去る月曜にスプリングガーデンの倫敦市會議事堂で『兒童と活動寫眞』こ題せる講演を試み活動寫眞委員會を開催して以來小學生が活動寫眞を何う考へて居るかを

正確に 知り得る事は興味のある事であるこ述べて居る、博士は貧富兩階級に亙つて倫敦にある各種の學校を選び、其等の生徒が如何なるフイルムを愛好するかを質問して回答を求めた、その結果博士は少年少女から、六千五百十七通の回答書を得た、博士がこれを分類せし處、これ等の少年少女の中其十一パーセントは戰爭映畫、其十五パーセントはキアリイ、チヤプリンに類する喜劇、其十五パーセントは牧童の冒險、其二十五パーセントは

家庭劇 に關する物を好む傾向があつた、而して、其五パーセントは『クロツク』フイルムこして稱せられるものを好み、八パーセントは連續物、を擧げ、三パーセントは戀愛に關した映畫を擧げ、而して殘りの二パーセントが敎育に關するものを示して居る、セパーセントは、フイルムに關して、何等回答する事なく八パーセントは、全然活動寫眞を見た事がないものであつた、少年の九十二パーセントは、多少折々活動寫眞を見に行き或る者は過度に行く傾向がある

戀愛に 關する寫眞は女には大層好かれる樣だ、そして純粹な愛に關する映畫は十一歲頃から好かれる樣である。

×　×　×　×

九歲になる兒童が次の如く書いた『私が活動寫眞を見に行かぬ理由は頭を痛くさせるからです。そして活動寫眞館には閒の如く徽菌が瀰漫して居るから。（近著倫敦タイムス所載）

緩衝機　（投書歡迎）

煩さい飼牛

御成町住民

病院の經營者は公衆衛生上殊に留意すべき筈なるに南大門外のセブランス病院にては昨年來其後庭に乳牛を飼養し予等住宅に接近して牛舍こ解放場を設けし爲め糞尿停滯して常に臭氣を漏し且蒼蠅發して其不都合言ふべからず而も病院は夜中モーモーの聲を發して安眠を妨害し附近住民は迷惑千萬なり同病院は廣大なる空間を所有するが故に彼等の住宅を遠けて畜類を飼養し此の痛痒を感ぜざるさするもの附近住民の衛生を無視された居る感あり今や虎疫豫防の厳戒を要する時期に際し斯の如き不潔場所を看過するは市民の忍ぶ可からざる所にして我當局の速かに取締を勵行せられん事を希はざるを得ず

運動家こ觀衆

京城　片山慶助

時や天高く肥馬運動の好季である此時に當つて運動家並に之が觀衆に向つて吾人の意のあるところを披瀝するも強ち徒勞でないと信ずる京城の運動界も朝鮮體育協會成立後急速の進運を來した事は眞に喜ばしい事である抑々競技なるものは單に勝敗を爭ふに過ぎさせば何等尊重に値しないのであるが實際に於ては各人の自然的慾望は勝負のみを重するの傾向を誘致して居る勿論勝負を決する以上勝たん事を望むは當然で又勝つ事が善いのであるが然しながら克つべく其の手段を擇ばないさしたら其競技たるや頗る無味乾燥たるを免れ得ない、運動競技の眞の目的は競技を通じて潑溂たる男性的意氣を維持し發揮するにあるが故に須く勝負は正々堂々たるものでなくてはならない、時利あらず一敗地に塗るさも男性的意氣の發露を見たら夫れで充分である、競技者及び觀覽者は運動或は運動競技の目的が體育並に健全なる思想の練磨にある事を須臾も忘れてはならない

次に觀衆に就て見るに三年前は盛にヤジりが流行したのであつた又其の內容が頗る野卑猥褻で時には人身攻擊に亙る事もあり聞くに堪へない程であつた、然るに最近此の弊風が幾分改善せられた事は運動界のために眞に喜ぶ可き現象でない、然りこ雖も吾人の要望は今一步此のヤジりを應援を高尙にありたい事である、然らば如何なる程度かさいふに例へば相手方の失敗をヤジり或は之を喜ぶ余りの拍手喝采を單に味方の成功に就中奇功偉功を博した場合にのみ用ひたいと思ふ、實際に就き見るに現在に於ては相手方のミス等の場合に於て必然的に拍手喝采を浴せかけ時に相手方に對し嘲笑的言辭を弄ぶの狀態を呈するのである。これは競技の相手方或は其の同情者に對し不快の念を抱かしむるに止らず運動競技の價値を損傷するの事決して鮮少でない、吾人は運動競技の將來を慮り敢て苦言を呈する所以である

將棋虎廼巻（十一）

本社囑託　滿呂木六段述

遊びやうで面白いのは歩我を識り敵を攻るが眼目少し將棋を稽古した人には覺があありませうが歩の突き合ひの多い將棋は夫れだけ面白味も隨つて多いものです、初心の人は歩こ步の突合こなるこ只無心に取つて了ふ事が多いやうですが之れは大いに考へものです、取るべき場合もありませうが歩の突き合には

餘程注意 しなければならない場合が多いのです敵が歩を突合に來る、此處を受けずに別の方面こ突合ふこいふやうな働きは先手後手の大事な時で無限の妙味の存する處です。又『ナリ歩』は最も大切なもので、

敵に多大 の打擊を與へたり又攻寄せて行く時には素晴らしい活動をして置きながら一朝不幸にして敵の手へ渡つた場合には忽ち荷の步に返るのですから這麼味のある駒はありません、夫れ故步の使ひ方は將棋の

大眼目と してありますので初段から九段までの格は遊び手の上手下手に依つて決する譯です。以上お話した意味をよく〳〵味して見れば夫れ〳〵には無限の意味が含まれて居るこいふ事に合點が行かうこ思ひます。然しこれは只其駒各自に備はる位階のお話であつて之を連絡し

之を活用 し其働きを充分に發揮させるのは指手の手腕に俟たねばなりません。要するこいふ將棋を守護して敵王を攻めに駒の運用を工夫して怠らなかつたならば各自の上達す可き程度へ迄は必ず到達し得るものご斷言する事が出來ます

放火か

政友會火災嫌疑者捕はる

政友會本部出火原因に就き警視廳は研究の結果放火この見込を付け八日午後六時有力なる嫌疑者三名を引致し檢束取調べ中なり（東京特電）

南滿檢疫廢止

南滿洲のコレラ漸次衰退殆ご終熄に付同病豫防の爲め施行中の船舶及び汽車の檢疫は本日限り廢止せる旨九日關東廳事務課長より警務局に入電ありたり

滿鐵お伽會

滿鐵京管局社友會にては東京お伽倶樂部特派員山田好美氏の來城を機こし十日夜七時半より龍山滿鐵兒童爲社友會々場にてお伽大會を開催する由

朝新の講演會

朝鮮新聞社にては第零七號乘組勝水中尉に於て講演會を開催したるが入會者多く盛會を極めたり

女子高普生徒見學

京城女子高等普通學校敎員養成所生徒七十名及び大田中學校生徒百六十名の一行は九日午後新聞見學の爲め本社に來觀し編輯工場製版部寫眞部代理部其他に亘り詳かに見學を爲したり

新聞押收

七日發行遼東新報第四七六八號滿洲日々新聞第四二五九號及び八日發行大阪新聞第一三、〇三〇號は共に治安妨害の廉に依り押收處分を受けたりこ

演藝

▲喜樂館　十日より新映畫　▲實寫『支那萬里の長城』▲滑稽『春が來た』▲喜劇『成長努力』▲人情劇『嘆き乙女』全五卷　▲舊劇『義經一代記』

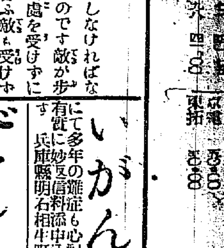
尙今回は特別なるも觀客の希望に酬ゆる爲め入場料金は普通こし人情劇の時には石田旭花聽援辯士さして出演する由

◎取消

大正八年拾月七日朝刊御掲載の少女の縊死新町鬼月樓主の亂行に依ろ縊死の記事は事實相違の廉有之候に付き御取消被下度候　新町鬼月樓主　神田佐市印　大正八年十月九日　京城日報編輯局長殿

いがん 食道がん 病ありて多年の難症も心配無用良藥有り 質に妙効あり 信料添申込有れ詳報す 兵庫縣明石相生町 森末家

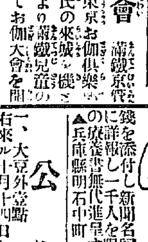
ぜんそく病 同病で困難の方は不思議に治する良藥を入用の方は無料詳報す切手封入申込れ 播磨明石鍛冶屋町 瑠璃庵



新道の天才、杵家彌七師が多年の苦心で發明されたもので、ドレもそれを又、今度大改正して、ドレもコンナに面白くスグに一人でひけるのかこ思ふほど簡單におぼへられる新版本が生れました。春雨、夕ぐれ、やりさび、深川、ぶし、奴さん、秋の夜、など十餘種の唄がひけて正價は僅か金六拾錢送料四錢後金希望者は代金引換の注文は書留料御自辨の爲め金七拾六錢こなります 東京芝區芝園橋際 樂音會 振替東京四貳七貳八番

淋丹 りん病消渇 必治藥 如何なる難症も一週間にて必ず癒る廣告政策こ誤解せず御試用ありたし 京城吉野町一九一（電一五一六）朝鮮一手販賣 永德商會

中風病きちう


余が家は祖父及び父こ母の三人こも同病にて困難したる遺傳系統に悲しき實驗より得たる良藥を郵券二錢を添付し新聞名記入照會の方に詳報し千人を限り名士題字の療養書無代進呈す 兵庫縣明石中町 加古忠兵衛

公告
一、大正十月十四日午前十一時入札スル京城外官廨ニ希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城府

左官建築材料
セメント石灰 左官材料一式 各種色土砂 布海苔苆 左官用東京鏝 各種塗料用品 建築材料種々 火山灰硅藻土 各種耐火煉瓦 各種煉瓦土管瓦 防水劑 ダンタルス パドロー 小野田セメント會社 平壤支社製 鑄工製鐵所用品 石灰特約販賣 京城瓦斯電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール 特約販賣 九州火山灰合資會社 代理店 京城旭町一丁目 電話長九八四番 振替六〇八六番 卸商 戶澤商店

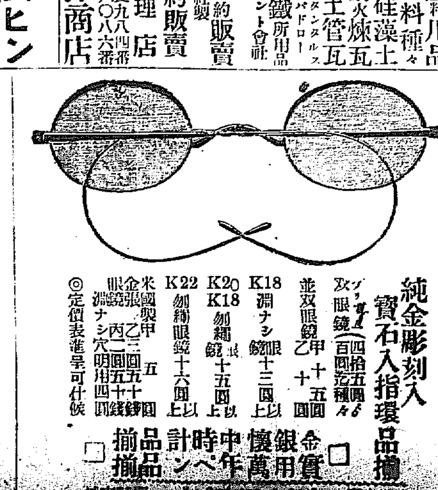
木材防腐防虫劑 特許 クームヒン 山林果樹園藝用驅虫劑 特許 シーエス液 消毒防臭防虫劑 特製クームヒン 製造販賣 京城旭町一丁目 電話二〇七八番 振替京城二四一番 龍山元町一丁目 電話九六番 山田禎輔

MALTHOID マルソイド
便利瓦中最優良品たる實證を有し堅牢無比、會社工場の屋根に最も適す
東京麴町有樂町一ノ五 電話本局二七〇三 內外興業株式會社建築材料部 （支社）大阪、神戶、門司、京城、大連 黃金町二丁目 建築材料販賣 長谷川町一 六自動車

東京六櫻社製 石版 インキ各種　東京求林堂製 石版 活版 インキ各種　東京櫻井製 名刺カード各種　朝鮮一手特約店　堀井膽寫堂出張所　京城南大門通二丁目 電話長四〇五八番 振京城一〇〇八番

新古 洋服外套大勉强
外套二重トンビ、インバネス、フロツクコート、角袖東コート作業用洋服大卸賣値段を以て御用に應じ候何品にても御希望の位置に御注文を御注文に應じ候 可申上候 古品見本包 御注文は御承り可申候（略）
品良流質
乘馬ズボン 茶色コール 地三圓より セビロ 一着 六圓七十 東京神田區東龍閑町十九 振替口座東京一六九九八 Ⓜ 米山商店

肺結核に カルチウム製劑 吉澤氏複方カルチウム含利劑 吉澤氏カルチウム注射液 粒狀純クロールカルチウム 滅菌ヨードカルチウム注射液 東京市京橋區中橋廣小路町 ラヂウム製藥株式會社 京都市烏丸通二條上ル西 同 京都出張所



純金彫刻入 寶石入指環 品揃 双眼鏡 並双眼鏡 金張眼鏡 K18 K20 K22 縁眼鏡 米國製 ◎定價表進呈可仕候
□金銀 時計 懷中時計 實用萬年ペン 品揃 中村眼鏡店 京城本町二丁目

痔疾專門 京城明治町一丁目（本町より入る中央）京城久枝肛門病院 電話一一〇二番

同新 一四七四〇　南鮮 一七〇七〇

みだれ咲き

第百六十九回　島山碧波作　森田久畫

二階堂老伯の言葉を聽いた侯爵は、生來純情に激し易い性であるから、伯爵が自分を深く信頼して大事を快く託して呉れたのを一生の名譽とした。

『御樣の仰しやる通り、貴女の舌先き三寸で山中家が平和の日を迎へるやうになるのですから、先日お話なさつた通りにね』

お伊代は重ねて彼の女に頼んだ。

『承知致しました、山中の御前樣がお歸りになりますれば私は直接お目に掛つて總てのことを素ッ破抜いてしまひます』

『俺も出宮の旦那から頼まれたことを素ッ破抜いて溜飲を下げなければならない』

次郎吉老人も今は大なる決心を抱いて居るやうであつた。折柄聽ゆる鐘の聲に耳を傾けた老伯は、

『おう徐々夜が明けるだらう、皆さんにもごうか眠んで下さい』と、云つて呼鈴を鳴らした伯爵は。

『おいお客樣のお寢間はごうした』

『お仕度くがして在りますからごうぞお眠み下さいまし』

『有難うございます』

伯爵の前を辭した一同は、仕度のしてある部屋へ入つて眠に就いた、が初江夫人と操子の二人は、老伯と共に表が白むまで何か語り合つて居た、さうして夜が明けるのを待つてお伊代と何か相談をした老伯は、牧野を始め一同を其のまゝ邸へ泊めて置いた。

『お伊代さん、いろ〱お世話になつたが、貴女は多忙のお身體だから御都合でお宅へお歸り下さい、今日まで孫や娘達に寄せられた大なる御同情は二階堂の生がある限りは忘れません』と、云つて尚ほも言葉を重ねた伯爵は。

『今年の夏には金剛山の探險に行きますから、其の時には親しくお宅を訪問します』

お伊代は物堅い老伯の眞意を非常に喜び。

『恐れ入ります、然し私は別に用の無い身體で、先日一緒に參りました抱へはモウ歸宅させましたから、皆さんのお身體が山中家へお歸りになりますまでは在京して居ります、夫に私のやうなものでも何かのお役に立ちましたら御用を勤めたいと思つて居ます』

『あ、左樣ですか、夫では御厚意に甘ふことゝして何かの時には御厄介になります』

別段用事の無い一同は、お伊代と共に二階堂家の厄介になつて居たが、初江夫人が二階堂家へ戻つて三日目の正午頃になつて、外出先から戻つて來た執事の飛島井が。

『御前樣、山中の御前樣は今朝八時十分に東京驛へ着いた列車で御歸京になりました』と、今しも自分の部屋で一同と共に雜談に耽つて居る老伯の處へ知らせに來た。

『あら……』

操子と龍雄は父の歸京と聽いて飛島井の方へ面を向けると。

『山中夫妻ばかりか』

老伯は恐しいことをお運よりも聽いて居るから、歸京した山中子爵の同行者を訊した。

『いゝえ、御夫妻の外に出宮樣と藤村侯爵が居りましたが、其の他に年の若い俳優のやうな男が居りました』

『あゝ左樣でしたか』

お蓮は斯う云つて齒を嚙みしめた、自分の戀人を子爵夫人に奪はれたと思ふから、さも口惜さうに水晶を並べたやうな齒を嚙みしめた。

『山中樣から執事の松川さんと仰しやる方がお見えになりました』

今しも子爵歸京の噂をして居ると一人の女中が山中家の執事の來訪を知らせて來た。

『奧樣本宮に奇抜な柄見本が澤山揃ひました。お染物はぜひ何うか私共へ……』大和町みのや京染店　電一四六二

京城の名物（南大門通り）カフエータイガーの洋食とすき燒

保險界の概況

……一方簡易保險……萬三百五十二圓にて昨年同期に比し十八萬三千九百六十二圓より一九千圓千代田一千七百七十四萬は單に日本教育保險の二社のみのを除去して新契約五百六十七二十九萬六千圓之が解約買收し其他となり其高六千五百四て今後は愈々以上數字の增加を……

懸賞川柳（七）　劍花坊先生選

美人

美しさ電車で立つた事が無し　京城　平田生

難有迷惑は女房が美人なり　京城　一歩

三年で退學した美人なり　京城　幸女

落第をしても小町は玉の輿　京城　張子

礦山とハンカチたふる美くしさ　京城　茂月

厚化粧自分でばかり美人なり　龍山　雨ん尺

京日紙上俳句會　＝出句發表＝

▲砧▼

一〇〇 一と吸延してまた聞く小夜砧

一〇一 打出せば蟲の啼やむ砧哉

一〇二 砧打つ音に明けくる朝哉

一〇三 月更けて邑の砧や渡し舟

一〇四 松の戸に燈らぬ遠砧

一〇五 藁屋根の洩る月光に砧かな

一〇六 病む母のまどろむ眼に砧かな

一〇七 砧打ち終へし一時の淋しさ

一〇八 閨怨に堪へず砧に遊ぶ

二〇九 望月や夜ふけの窓にきく砧

二一〇 村静か衣たたく家に雞の聲

二一一 月清く眠れる里の砧かな

二一二 さよ更けて谷間にひゞく砧哉

二一三 連山に家皆低き砧かな

二一四 對山に冴えし砧や宵の月

二一五 二戸一戸月下の田家砧打

二一六 移住せし農數戸あり合砧

二一七 旅枕衣打つ音やうら淋し

二一八 巷にうみて砧きく夜や更けにけり

二一九 嫁姑仲睦じき砧かな

二二〇 さよ砧斗南に冴えて響きけり

二二一 一つ家に淋しく響く砧かな

二二二 城壁にして雨ふり砧の音

二二三 オンドルの窓に灯かげや砧の音

二二四 溺死後の夜風靜かや遠砧

二二五 頻砧耕馬嘶く五戸の夕

二二六 遠く近く砧靜けし丘の月

二二七 山住みや嫗の砧輕く聞く

二二八 遠砧泣く子抱いて淋う妻若し

二二九 砧打つ海士戀ふ島の王子かな

二三〇 夢うつゝ遠き砧をきく夜かな

二三一 遠砧夢より夢にうつりけり

二三二 犬吼えて砧亂るゝ小路かな

二三三 炊煙は軒を巡りて夕砧

二三四 月痩き山に村ある砧かな

二三五 水郷やほの〲と遠砧

二三六 砧打つ柄長煙管のヨンガミか

二三七 掛る兒をあやつり砧打つて居る

二三八 月に出て歸るに惜しき砧かな

二三九 夜闇の恨み打つらん砧かな

二四〇 砧打つや屑すべりおつる銀杏

二四一 茶碾引くや空に音ある里砧

二四二 遠砧征衣の秋濕ひぬ

二四三 潭淵の身に涙あり小夜砧

二四四 月冴えて北斗に響く砧かな

二四五 なつかしき忍ぶが岡の砧哉

二四六 明け近き砧の音や情夫も起つ

二四七 衣うつ音に杣人勇みけり

二四八 隣家醒めて更けし砧にありにけり

二四九 遠地呼べば遠地に應ふる砧哉

二五〇 命日に母の音で思ひ出し

二五一 洋服と砧の音と米値段

二五二 狂へる如く犬吠ゆたりき砧打つ

二五三 雪逆居終へて歸れば母の砧哉

二五四 古雨唄ひぞくづしたる女かな

二五五 蝶螟夜の與節を忘れて砧哉

二五六 夢淋しすみて茶の出る頃や遠砧

二五七 病む親に轉り打ちたる砧哉

二五八 菜梨担終へて戻る山路や小夜砧

二五九 夜砧に異國情緒の任地哉

二六〇 若妻子干す藁屋根や遠砧

二六一 砧打つ艶美しき月夜かな

二六二 昔ひ合ひ果てゝ砧に耳澄す二人

二六三 旧停車場シグナル淋し遠砧

二六四 小雨や村はたそがれ遠砧

二六五 旗の音や弦月淡く砧打つ

二六六 手枕して更けて行く夜や砧打つ

二六七 風氣なき寒はれて砧見つゞ砧の遠音

二六八 山里や砧打ちまの小猿かな

二六九 旅日記砧淋しと今夜も記す

二七〇 初秋や砧の響に更けて行く

二七一 寒惜みて更かす月夜や遠砧

二七二 築成りて聞くやエみの遠砧

▲蜻蛉▼

四〇一 空高く蜻蛉行きけり夕暮の雨

四〇二 蜻蛉一つ碑の上にあり秋の午

四〇三 釣糸を落せば蜻蛉飛びつけり

四〇四 翻網れた蜻蛉は天に逸しけり

四〇五 城高く眺を抱いたる蜻蛉かな

四〇六 頃傳ひ子供と蜻蛉の源平戰

四〇七 何處迄も子供心の蜻蛉釣り

四〇八 外國の地圖彩るや赤蜻蛉

四〇九 ますらをの蜻蛉あなし敵の空

四一〇 蜻蛉やテニスの中を西東

四一一 李書房に釣て貰ひし蜻蛉かな

四一二 蜻蛉釣日がな蜻蛉に釣られ兒

四一三 蜻蛉や去年去りし子の祭事

四一四 蜻蛉や山は晴れ〲水澄めり

四一五 蜻蛉や橋に供養の鐘が鳴る

四一六 止りかへて裂を下りし蜻蛉哉

四一七 疲れし兒に蜻蛉とり居る母若し

四一八 赤蜻蛉悲しきものの名なりけり

四一九 蜻蛉釣何か悲しく泣きにけり

四二〇 野は枯芒寂に日のさす蜻蛉かな

四二一 一心に捉擽珠に睨む蜻蛉かな

四二二 蜻蛉や交めば落つる池の淵

四二三 張板の更紗にとまる蜻蛉かな

四二四 蜻蛉彷徨す見世草間に水溜る

四二五 晩秋の杜に寂る蜻蛉かな

四二六 脊庭や閑兵の後蜻蛉飛ぶ

四二七 魚躍る飛沫に飛ぶや旋の蜻蛉

四二八 穗浪打つ畷かな秋や赤蜻蛉

四二九 蜻蛉の大都の上に秋の空

四三〇 朔北の大空飛べり秋津蟲

四三一 釣船の苫に眠れる蜻蛉かな

四三二 甞に耽ける燈下滑りて蜻蛉哉

四三三 飛石に蜻蛉遊うて水の音

四三四 竿に來て尻落ちつかぬ蜻蛉哉

四三五 御手洗に尾を浸し去る蜻蛉哉

四三六 廣場白く土の乾きに蜻蛉飛ぶ

四三七 蜻蛉飛ぶ石垣に夕日鈍き哉

四三八 山東の空飛行する蜻蛉かな

四三九 擧がれと稻穗を見舞ふ蜻蛉哉

四四〇 午砲殊り井桁の蜻蛉居直れり

四四一 水桶や簗の彈けに飛ぶ蜻蛉

四四二 夕晴れて小川の邊り飛ぶ蜻蛉

四四三 追ひまはす子供あぶなし晴蜻蛉

四四四 蜻蛉追ふ母は又追ふ蜻蛉かな

四四五 眼ざ鋭さ夕陽に光る蜻蛉かな

四四六 蜻蛉ひたと空の中なる亘石哉

四四七 蜻蛉の羽うち合ふや水の上

四四八 空明の寂しき背や飛ぶ蜻蛉

四四九 赤蜻蛉旅によき日の彩興かな

四五〇 蜻蛉群れ飛ぶ夕燒の池の面

四五一 澄みきつた水に蜻蛉の影許多

四五二 雨なるふ郭人の歌や蜻蛉飛ぶ

四五三 釣竿てふと見し魚に蜻蛉哉

四五四 蜻蛉秋しき子に山寺の供養哉

四五五 荒れ畑土擁せば蜻蛉の……

四五六 盂蘭盆の切さなりけり赤蜻蛉

四五七 蜻蛉つり今日も和尚の日課也

四五八 秋晴の障子に弱き蜻蛉かな

四五九 筑波根は芒に遠し赤蜻蛉

四六〇 夕燒の刈田に群るゝ蜻蛉かな

四六一 蜻蛉追ふ兒に盆栽折られけり

四六二 蜻蛉の秋やまだある野の栽

四六三 飴にすれば竿に蜻蛉哉

四六四 蜻蛉や武器を結ぶ日もすがら

四六五 大空に吸はれて育つ蜻蛉かな

四六六 夕陽に往きかふ影や蜻蛉群

四六七 朝露に濡れし蜻蛉や空高く

四六八 かさ〱と羽音淋しき飛ぶ蜻蛉

四六九 子供等に蜻蛉せはしき日曜日

▲鳥目の御方よ御困りでせう御難題さしては赤鱓の肝臓（俗にレンゲキモ）を味噌汁に煮て食する方は鶏の肝臓一羽分に味淋酒一合を加へ文火に掛けて煮詰めると堅きものゝなる（汁なきに至るまで）それを乾燥して金治します又一と便利の刃物にて刻み細かに切りて乳鉢に入れ攪拌して適度の丸劑となし一週間に分服するを可とす若し全治せざれば二三回適用すこれは小兒の蟲藥にも妙藥です皆樣私の試驗せる良方なれども前者を恐れりとす（青葉町の一老人）▲竹内秋月兒在なりや生ば自ら下記に在り御文通を（釜山雅堂）▲私はインキン自車城街藤山凡月）▲菜炭老凝法を御教示被下度（山下）▲問屋から頭髪三一噸買ひました十二叺に分けて配達しましたから數を調べて見ると云ひますと全部調べては手間がかゝるから一叺から初めの六叺の内で二叺だけ調べたらごちらも十二個有りましたから安心して十二叺に全部調べたら五十八個不足して居ました（一噸は千二百個）受取り手段でこの問家に同名のものあり名前が違ひ出來るなら其の手續方法を御教示を乞ふ（御願生）▲群山の住所御一報を乞ふ（不缺編輯局）▲鶴賀好さん中古機械を安く賣りませう電話番號を御知らせ下さい（同好者）

滿呂木六段評　將棋新手合（四）（其四）

平手先△（京城）岡本桂二郎（初段）

▲（京城）秋吉富太郎（初段）

（於京城旭町白水欲迎將棊會席上）

圖は前號指了迄の局面

△岡本氏　持駒角桂二歩三

△五四桂　▲五七銀不成　△四二玉　ナル　▲同銀　△五四桂　▲六二歩　△四二桂ナル　▲同金　△八一飛ナル　▲四一金打　△五五角（ヲ）　▲三三桂打　△三四金　▲六三角（ア）　▲九一龍　十　▲六九飛　△二四香　▲三一桂　△二三香ナル　▲同桂　△二四銀　▲二番　△三三銀ナル（ワ）　▲同金へ　同金　▲同桂　△二四桂　▲四二玉

（以下次號）

滿呂木六段講評

△（チ）先手方五五角面白からず六四角と打たば敵陣手に苦まん

△（ア）先手方三三銀なるは過激なり五三歩と打たば必勝なり

公告

一、旭川改修工事外二工事

右來ル十月十四日午後二時入札ス希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ

京城府

公告

一、大麥參千貫

右來ル十月十四日午前十一時入札ス希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ

京城府

葡萄酒あり
名を赤玉といふ
美味にして滋養
夕の一杯　疲勞を醫す
朝の一杯　活力を增す
赤玉ポートワイン

類似の物多し●赤玉と御指定を乞ふ

3

謹告

近日クラブ化粧品直段改正として輕微の値上を實行仕り候間右豫め愛用者各位の御賛成御快諾を奉希上候

大正八年十月十日

クラブ白粉　クラブ齒磨　クラブ洗粉　總本店

中山太陽堂

尼崎汽船仁川出帆

○群山木浦下ノ關大阪行

一心丸　十月　日午後四時

秀吉丸　十月　日午後四時

君が代丸　十月　日午後四時

大和丸　十月　日

○印船客御斷

仁川海岸行二丁目　高杉回漕店

共同汽船仁川出帆

▲秦皇島行　第二共同丸　十月　日正午

▲青島大連行　第十六共同丸　十月　日正午

▲大連直行　第十三共同丸　十月　日正午

朝鮮鐵道主要驛にて青島行定期船旅客便乘券發賣す

大連に於ける阿波共同汽船株式會社

仁川代理店　本町四丁目　野口

元山代理店　南大門　田口

京城取次店　河村運送店

日本郵船仁川出帆

大連、太沽、牛莊行　濟州丸　十月　日正午

高砂丸　十一月　日正午

相模丸　十月十六日正午

濟州丸は船客御斷り

仁川海岸町二丁目電話千番　郵船出張所

互光商會汽船出帆廣告

◎元山、西湖、城津、清津行　第三春日丸　十月　日

◎門司、宇品、神戸、大阪行　第三春日丸　十月　日

釜山　元山　大池回漕部　電話　田口回漕店

朝鮮郵船出帆

▲咸鏡行　清津、城津、元山經由

平安丸　十月　日

▲沙汐行　大連、旅順、芝罘經由

越後丸　十月　日

▲釜山行

京畿丸　十月　日

▲元山雄基線　元山城津、清津經由

鏡城丸　十月　日

▲大阪行　釜山、長崎門司、神戸經由

越後丸　十月　日

▲關門行　群山、木浦經由

平壤丸　十月　日

京畿丸　十月　日

▲金剛山遊覽便

元山長箭行　月六回

▲濟州島行　木浦經由

昌平丸　月　日

▲東西廻　慶興丸　公州丸

▲多島海行　木浦

▲晋州丸　仁川群山木浦經由

▲仁川海州行

▲鎭南浦行

天陽丸　月　日

▲大連青島行　仁川發芝罘經由

江原丸　月　日

本社　京城南大門通（電話長三三三）

○朝鮮線通及社外線下船客取扱

釜山支店　元山支店　仁川代理店　木浦代理店

京城荷客取扱店

其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ